

令和 6 年度 事業報告

令和 6 年度の事業報告をさせていただきます。高齢者福祉施設を取り巻く環境は、現場を支える介護人材不足の深刻化に加え、長引く物価高騰の影響により、施設運営面の厳しさや課題が増してきている状況です。北海道内においても、福祉施設の閉鎖や廃業、統合が多くあり、国や地方行政が様々な支援策を行っても、人材不足とコスト高騰を止めることができない 1 年でした。

当法人では、R5 年度、R6 年度と 2 年間にわたり ICT 機器導入による助成金制度を活用し、見守りカメラ、眠りスキャン、施設内通信システム（インカム）、見守りケアシステム（電動ベット 96 床）を導入して、安全性と介護サービスの質向上、介護職員の負担軽減と介護技術の向上を目指して導入いたしました。

法人全体としての業績は、事業収入 590,957,131 円、事業活動資金収支差額 17,031,290 円資金収支差額△14,926,345 円となりました。これは、特養事業部において ICT 機器導入としての資金 5900 万円（内 助成金 3940 万円、自己資金 1966 万円）の支出が含まれた結果となっております。介護職員処遇改善支援金については計画通り全額支給いたしました。各事業部における事業報告は以下の通りです。

【 特養事業部 特養・ショートステイ 】

特養事業部としては、ICT 機器導入による業務改善と、感染症対策や入院期間の長期化による空床状況を想定した運用、新規入居、利用者の募集、安定した介護サービスの提供、人材育成に重点をおいた事業をいたしました。しかし、稼働率については前年よりも数字を下げ（1 日平均 95.69%→92.74% 1 日平均 2.83 人）目標としていた 1 日平均 95%以上の稼働率を大きく割ることとなりました。さらに施設内事故についてですが前年に比べると事故の発生件数が増えていることを報告いたします（資料 11P～15P 参照）。要因としては新規入所者の増加があり、生活環境の変化と介護者要因として、対応力不足と ICT 機器活用の不慣れがありました。今後も課題として対応と活用に重点を置いた指導を行ってまいります。施設内における事故を最小限にするため委員会活動や施設内研修を強化するとともに、日常業務における連携の強化を 柱とした根本的な事故対応を行えるようにしてまいります。

介護職員不足は業界全体の課題となっておりますが、法人として職員不足を解決するまでには至りませんでした。年間の重点目標でも人材育成に力を入れ、採用時研修や施設内研修等で教育方式は継続して行っており、外国人実習生も 1 名が 3 年を経過した特定技能実習生となり、新年度に向けて新たに 3 名の採用を行いました。新規採用の介護職員についても 1 年未満から 3 年前後の職員の離職が続き、その都度採用を繰り返したのが現状です。職場環境の活性化とキャリアアップ制度を取り入れているため、人事昇格、異動を定期的に

行い、永続的な組織作りを実践いたしました。また、職員主導によるプロジェクト会議を開催し職員による業務改善を行い、現在も継続しています。幹部職員の教育を含め、職員教育は今後も重点課題として取組んでまいります。

【 デイサービス事業所 】

目標収入 5,487 万円に対し、実績は 4,628 万円となり、目標達成率は 84.4%にとどまりました。その要因のひとつとして、5 月には利用者のコロナ感染症発症により感染が広がり、4 日間の営業自粛を余儀なくされたこと、さらに 10 月には特養でのコロナ集団感染によって利用控えが延べ 62 名にのぼるなど、感染症の影響を大きく受け、一時的に稼働率が低下したことが挙げられます。しかし、こうした一時的な要因を除けば、年間を通じて稼働率はおおむね上昇傾向を示しました。

営業活動の面では、当法人の居宅支援事業所からの紹介率が上昇したほか、これまで関わりのなかった居宅支援事業所からの新たな紹介も増加し、さらに無料体験利用から本利用へとつながるケースも多く見られました。その結果、体験利用者 44 名のうち新規利用者は 39 名を確保することができ、廃止者 23 名を出しつつも、登録者数は 56 名から 69 名へと 13 名の増加となりました。

ソフト面では、テーマを設けた「ランチバイキング」や季節感を取り入れた「デザート屋台」などの企画を積極的に実施し、既存の行事も引き続き継続しました。また、衣類や花、パンといった出張販売も継続的にを行い、利用者に楽しんでもいただけるよう努めました。加えて、レクリエーションについては、参加者の興味を引き、満足感を高められるよう、手を使うものや足を使うものなど多様な内容を組み合わせ、バランスを意識したプログラム構成を工夫しました。

【居宅介護支援事業所】

昨年度は、前年度と同じ年間予算 3,000 万円を設定しておりましたが、実績は 2,611 万円となり、達成率は 87%にとどまりました。前年度より約 13 万円の増収はあったものの、これは主に介護保険改正による報酬単価の増額による影響であり、予算目標には届きませんでした。

また、前年度 3 月末に職員が 1 名退職し、その後 6 月に新たなケアマネジャーが着任するまでの間は、既存利用者を他のケアマネジャーで分担対応し、さらに部門責任者が一時的に数十名を担当する状況となりました。この期間は営業活動が十分に行えなかったことも、予算未達成の一因となりました。

総請求件数は前年度の 1,765 件から今年度は 1,822 件（要介護 1,510 件、要支援 312 件）と増加してはいるものの、一人当たりの平均請求額は 50 万円に対し、実績は 43 万円前後となっています。今年度は、一人当たり 50 万円を目標に据え、業務に取り組んでまいります。

また、他セクションへの紹介率についても、デイサービス・ショートステイ共に 60%

の達成を目指し、連携を意識した体制づくりを進めていきます。

【グループホーム事業所】

体調管理の徹底と早期受診による入院者の減少については、前年度に引き続き取り組んできました。その結果、今年度の入院者数は14名、平均入院日数は13.4日と、前年度と比較して大きな変化は見られませんでした。しかし、退所者数については、前年度の4名に対し今年度は7名と増加し、特に年明け以降に退所者が集中したことで、待機者の確保が難しい状況となりました。そのため、新規利用者が決まるまでの期間が大幅に延び、平均すると約30日間を要し、年間の空床期間は前年度と比較して150日増加し、合計376日となりました。これが当初予算を200万円下回る主な要因となりました。

また、退職者の相次ぐ発生により、グループホーム運営の重要な要素である個別ケアが十分に発揮できず、施設全体としてマイナス要因となったことも課題として挙げられます。

今後は、待機者の確保について他部署と連携を強化し、安定した入居体制を整えるとともに、認知症ケアに関しては専門研修を通じて職員のスキル向上を図り、日々の実践に活かしていきます。

【介護予防センター『百合が原』『屯田』】

コロナ禍により制限されていた活動が正常化したことで、両センター主催の「すこやか倶楽部」や地域活動の参加者数は、コロナ禍前の令和元年度の6,056名に対し、令和6年度は6,938名と882名増加しました。この増加は、一人の参加者による複数の活動参加に加え、新規参加者の増加によるものです。

また、地域住民の介護予防に対する理解も徐々に浸透してきており、斎場やお寺などの空き部屋を活動場所として提供いただくなど、これまで接点のなかった地域資源との連携も進みつつあります。

一方で、介護予防に参加するきっかけや機会がないために、活動に参加できていない高齢者も依然として多く存在しています。今後は、そうした方々を新たな地域資源へと結びつけたり、地域公開講座などの機会を活用し、継続的な相談窓口の周知を図っていく方針です。

当法人の基本理念である『もっと楽しく』『もっと美味しく』『もっと美しく』を守り、高齢者福祉サービスを提供していく上でも、法人全体としてお客様と職員、そして地域との「満足と満足の交換」を目指し、社会福祉法人百合の会としての風土・文化づくりを続けてまいります。

I 施設概要

1 職員配置状況

(1) 特別養護老人ホーム

令和7年3月31日現在 (単位:人)

職 種	施設 長	事務 員	介護 支援 専門員	生活 相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練 指導員	管理 栄養士	医 師	調 理 員	そ の 他	計
基準定数	1	-	1	1	32		1	1	1	-	-	38
常 勤	1	3	1	2	28	4	1	1	0	委託	1	42
非 常 勤	0	0	0	0	7	1	0	0	1	-	3	12
常勤換算	1	3	1	2	35.9		1	1	-	-	-	2.67:1

※ その他は、パート職員(洗濯、喫茶)

(2) 通所介護事業所 一般・介護予防一般型

令和7年3月31日現在 (単位:人)

職 種	センター長	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	計
基準定数	(1)	1	4	1	(1)	5
常 勤	1 (1)	2 (2)	5 (1)	1 (4)	1 (1)	8 (4)
非 常 勤	0	0	1	0	0	1

※()は兼務

(3) 介護予防センター百合が原

令和7年3月31日現在 (単位:人)

職 種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常 勤	(1)	2	2

※()は兼務

(4) 介護予防センター屯田

令和7年3月31日現在 (単位:人)

職 種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常 勤	(1)	2	2

※()は兼務

(5) 居宅介護支援事業所

令和7年3月31日現在 (単位:人)

職 種	管理者	介護支援専門員	計
基準定数	(1)	-	-
常 勤	(1)	5(1)	5 (1)

※()は兼務

(6) 認知症対応型生活介護事業所（グループホーム）

《かっこう》

令和7年3月31日現在（単位：人）

職 種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.2人
常 勤	1 (1)	1 (1)	6 (1)	8 (3)	対入居者比 1.12:1
非 常 勤	0	0	1	0	

※（ ）は兼務

《ゆ り》

令和7年3月31日現在（単位人）

職 種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.2人
常 勤	1 (1)	1 (1)	6 (1)	7 (3)	対入居者比 1.28:1
非 常 勤	0	0	1	1	

※（ ）は兼

2 職員研修実施状況

(1) 施設内研修の状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

開催月日	研修会の名称	担 当	参加職種	参加人数
4/12	・介護技術研修会 「入浴介助」について	担当：石沢	DS	7名
6/28	・身体拘束防止研修 身体拘束の研修を行う目的他	身体拘束廃止虐待防止 委員会	全職種	11名
7/23	・誤嚥事故を防ぐため	事故防止委員会	全職種	11名
8/19	・BCP 研修	講師：廣緒部長	全職種	28名
8/26	・感染症研修 尿路感染症の発生要因と予防に関して	感染委員会、研修委員会 講師：白十字株式会社 工藤様、玉川様	全職種	33名
9/13	・介護技術研修 「適切な口腔ケアについて」	事務管理部 講師：白十字株式会社 工藤様、	全職種	29名
11/14	・虐待防止研修 実際にあった不適切ケア・虐待・金銭等紛失事件について考える	身体拘束防止・虐待防止 委員会 講師：小林	全職種	27名
11/29	・褥瘡研修会 ポジショニングの考え方	褥瘡委員会、研修委員会 講師：(株)ケーブ 矢久保様	全職種	32名
12/3	・感染対策 「ノロウイルスの予防対策」	感染対策委員会 講師日総 太田氏	全職種	33名
12/12	・防災研修・BCP 研修 「施設の消防設備・災害等について」 「BCP について」	防災・災害対策委員会 講師：廣緒部長	全職種	27名
2/25	・事故防止研修 「服薬について」	事故防止委員会	全職種	29名
3/3	身体拘束防止	身体拘束防止・虐待防止 委員会 講師：小林	全職種	33名

3/10	・認知症研修 「中核症状とBPSDの基本的理解」	講師：グループホーム	全職種	32名
3/24	・法令遵守・倫理・プライバシー保護について	施設長	全職種	11名

(2) 施設外研修の状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日(単位：人)

月 日	研 修 名	主 催 団 体	参 加 職 種	人数
4/9	2024年度新入職員研修	一般社団法人 北海道民間 社会福祉事業職員共済会	相談室(西脇)	1
6/24.6/25	令和6年度第1回認知症対応型サ ービス事業管理者研修	社会福祉法人幸清会	GH職員(山村)	1
8/19	札幌市成年後見推進センター「関 係者向け研修会」研修	札幌市成年後見推進セン ター	居 宅 (今井、佐 藤)	2
8/20	認知症介護基礎研修	認知症介護研究・研修仙 台センター	相談室(西脇)	1
9/20	「おさらいしよう！高齢者虐待対 応の流れ」	一般社団法人札幌市介護 支援専門員連絡協議会	居 宅 (林主任、小 路)	2
10/3	ケアマネージャーが知っておくべ きカスタマーハラスメント対策	株式会社 ケアレジェ高松 誠・居宅介護支援事業所 芝さくら	居 宅 (今井)	1
8/20.21.2 9.30.9/30	令和6年度 第2回認知症介護実 践者研修	社会福祉法人 ほくろう福 祉協会	GH職員(塩崎)	1
10/10	「高齢者住宅について」	札幌市北区第2地域包括 支援センター	居 宅 (林主任、 小路、今井)	3
11/6	第2回主任介護支援専門員資質向 上研修、医療連携について	北海道介護支援専門員協 会	居 宅 (小路)	1
11/5	「医療・介護連携について」	北海道介護支援専門員協 会	居 宅 (林主任)	1
11/7	令和6年度札幌市キャラバンメ イト・メイト養成研修	札幌市保険福祉局介護保 険課	介護予防センター 小池、森	2
10/2.3.15 .16.11/18	令和6年度 第3回認知症介護実 践者研修	社会福祉法人 ほくろう福 祉協会	GH職員(佐藤)	1
12/17	課題別グループワークに参加して みよう	(公財)介護労働安定セ ンター北海道支部	特 養 (北野原係 長、高村)	2
7/10～ 1/16	初任介護支援専門員OJT研修	北海道介護支援専門員協 会	居 宅 (今井)	1
3/18	主任介護支援専門員資質向上研修	北海道介護支援専門員協 会	居 宅 (林主任)	1

3 実習生受入れ状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日(単位：人)

学校等の名称	受入月	実人数	延日数	内 容
札幌医科大学 保険医療学部2年	4月	6名	2日	デイサービス実習
北海道福祉大学校 介護福祉士科1年生	6月	2名	4日	デイサービス実習
北海道福祉大学校 社会福祉士科1年生	10月	2名	20日	特養介護実習
合 計		10名	26日	

4 施設来訪者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	目 的				合 計	昨年度
	面会	オンライン 面会	その他			
4 月	200	3	1		204	12
5 月	246	3	5		254	61
6 月	23	3	1		27	67
7 月	219	3	1		223	54
8 月	257	3	4		264	54
9 月	340	3	2		345	41
10 月	10	3	2		15	59
11 月	312	3	2		317	64
12 月	169	3	3		175	75
1 月	60	3	2		65	138
2 月	233	3	4		240	154
3 月	269	3	5		277	209
	2338	36	32		2406	988

II 部門別事業報告

1 事務管理部門

(1) 方針について

安定した施設運営を目標に、効率よく無駄のない業務を行い、顧客満足の上昇を常に考え、他部門へのバックアップ体制を整える。

(2) 年間目標

- ・施設設備、機器、備品などの保守・管理、物品の修理交換、受払いに関し迅速・適切に行えた。
- ・他セクションとの連携を密にし、連絡・報告漏れのないよう適切な業務を今後も継続する。

(3) 年間計画について

- ・理事会、評議員会、監事監査について、計画通り実施する事が出来た。
- ・職員の健康診断、各会議について予定通り実施出来た。
- ・札幌市防災協会立ち合いのもと防災訓練を実施、誘導等の手順の再確認が必要、委員会を通じ再確認していく。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

分類別苦情相談件数	件数	内容別苦情相談件数	件数
苦 情	0 件	職員の対応	0 件
合 計	0 件	合 計	0 件

(5) 活動状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月	法人関係	施設関係	各種委員会
4		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
5	令和5年度決算・事業報告 (案) 令和5年度監事監査 理事会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
6	評議員会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
7		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
8		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
9	第1四半期監事監査	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養・防災災害対策
10	理事会	職員健康診断 経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
11	第2四半期監事監査	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
12	理事会（書面による）	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
1	理事会	経営運営会議 防災訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
2		経営運営会議 BCP机上訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議、
3	第3四半期監事監査 令和7年度事業計画・収支予 算 理事会	経営運営会議 職員健康診断 防災訓練 BCP机上訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事实行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議

2 特養事業部門

1) 生活介護室

・特養2階すずらん・ラベンダーユニット

(1) 処遇方針について

・ICT活用し、暮らしやすい環境の整備を行い、入居者様の個別性を尊重し主体性のある生活を送って頂けるよう関わりを深め、ニーズの把握に努め、個々に合ったケアを提供する為、入居者、職員関わりを持ち、安心した生活を送って頂けた。

(2) 処遇目標について

- ・ ICT 導入により職員間のコミュニケーションが少しずつ図れ、眠り SCAN を活用しながら情報を得て事故防止などに努めた。
- ・ 個々のニーズを把握しケアの提供に努めた。介護記録の質の向上は不足していた為、来年度の課題となる。
- ・ 日々の関わりからの情報を個別ケアに活かす様フロア内情報共有に努めた。
- ・ 事故防止や褥瘡予防に努めたが、褥瘡発生者が多く同様の事故が多く発生しており来年度の課題となる。
- ・ インフルエンザやコロナウイルス感染症蔓延により感染予防対策を再度知識や実際に対応出来るよう研修などを行う。
- ・ 感染対策で地域交流は今年度も実施出来なかった。又、感染症蔓延により個別誕生会の実施件数が少なくなり行事もユニットごとの実施した。
- ・ 新たな取り組みが出来ず今後は入居者様のQOL向上出来るように取り組んでいく。

(3) 年間計画について

- ・ 新型コロナウイルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

実施月		4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3	合 計	昨年度
実施 件数	ラベンダー	2	6	0	0	2	0	0	0	2	1	1	3	17	17
	すずらん	1	1	0	0	1	1	0	0	0	2	1	5	12	30
	合計	3	7	0	0	3	1	0	0	2	3	2	8	29	47

(5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度	発生場所別件数		昨年度
転倒・転落	73(2)	33(4)	介助中	75(6)	98(5)	居室	126(6)	136(6)
ヒヤリ転倒・転落	3	6	自立動作中	110(3)	119(7)	食堂	55	82(2)
けが	18(6)	18	臥床中	0	11	浴室	11(1)	20(2)
ヒヤリけが	0	4	その他・不明	15	56	トイレ	6(2)	17(2)
異食・誤飲	6	2				廊下	0	6
ヒヤリ異食・誤飲	0	6				その他・不明	2	23
誤薬	15	3						
ヒヤリ行方不明	1	2						
爪切り	0	1						
傷・痣	69	196						
その他	15(1)	13(8)						
合計	200(9)	284(12)	合計	200(9)	284(12)	合計	200(9)	284(12)

※（ ）内はひび・骨折、骨折(疑)等

① 事故内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R6/4	すずらん	入居者	手引き歩行中転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	すずらん	入居者	歩行器で歩行付き添い中、膝折れにて床に座り込む	施設賠償の有・ 
R6/4	すずらん	入居者	ベッド臥床中、起き上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	すずらん	入居者	ベッド臥床中、起き上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	すずらん	入居者	トイレへ自ら車椅子へ移乗しようとし転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	ラベンダー	入居者	食堂でむせ込みと同時に車椅子から転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	ラベンダー	入居者	自らトイレへ行かれ転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	ラベンダー	入居者	居室で立ち上がり時に転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	ラベンダー	入居者	居室で移乗時に転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	ラベンダー	入居者	下剤追加忘れ	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	車椅子より転落	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	自らトイレへ行かれ転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	排便記載漏れ	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	居室テレビ落下により膝の打撲	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	車椅子移乗時、アームレスト装着せず擦れ表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	自らトイレへ行かれ転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	トイレに2時間入っている	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	食事むせ込み。粥詰まり	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	他者のおやつ召し上がる	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	車椅子移乗時、アームレスト装着せず擦れ表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	未服薬	施設賠償の有・ 
R6/5	ラベンダー	入居者	食事、おかずで詰まり、むせ込み	施設賠償の有・ 
R6/5	すずらん	入居者	禁食のパンを提供してしまう	施設賠償の有・ 
R6/5	すずらん	入居者	トイレでの負荷がかかり圧迫骨折	施設賠償の有・ 
R6/5	すずらん	入居者	朝に昼食後薬を服用してしまう	施設賠償の有・ 
R6/5	すずらん	入居者	他者のアイソカルゼリー摂取	施設賠償の有・ 
R6/5	すずらん	入居者	ベッド臥床中、起き上がりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	延食者の食事未提供	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	ベッドより起き上がりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	自ら移乗しようとしられずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	歩行され転倒し肋骨骨折	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	コールマットの敷き忘れにより自操され居室で転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 

R6/6	ラベンダー	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	歩行中転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	ラベンダー	入居者	義歯装着せず食事摂取	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	朝薬服薬忘れ	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	自ら歩行され転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	ベッドへ移乗しようとされ座り損ね	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	自ら歩行され転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	テーブルに足がぶつかり表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	不明薬 落薬	施設賠償の有・ 
R6/6	すずらん	入居者	ベッドより起き上がりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	入居者	ベッド柵に掴まった状態で向きを変え骨折	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	入居者	ベッドより起き上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	入居者	車椅子で向きを変えた際に車椅子より転落	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	ショート	居室で歩かれ転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	入居者	トイレで転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	ラベンダー	入居者	居室にて移乗中転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	居室でセンサー跨ぎ座り込む	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	居室でセンサー作動せず転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	居室で歩かれ転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	排便カウント間違いで下剤追加されず	施設賠償の有・ 
R6/7	すずらん	入居者	車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	車椅子アームレストの摩擦で表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	昼食時のうどんで詰まり	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	食堂で車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	食堂で車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	トロミ対応の方でご家族対応でトロミなしでジュース提供	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/8	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	車椅子に移乗中座り損ね	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	居室ベッドへ移乗しようとされ転倒	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	起き上がり、バランスを崩され転倒	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 

R6/8	すずらん	入居者	ベッド上方へ上げる際ベッドボードに頭部打撲	施設賠償の有・ 
R6/8	すずらん	入居者	ソファよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	排便カウントミスにより下剤内服できず	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	ベッド柵を叩き左手骨折	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	食堂で尻もち	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	食前薬と薬忘れで食後に内服	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	ベッドより転落	施設賠償の有・ 
R6/9	ラベンダー	入居者	入浴時の移乗中表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/9	すずらん	入居者	夕食後に朝食後薬誤薬	施設賠償の有・ 
R6/9	すずらん	入居者	車椅子からベッド移乗時座り損ね	施設賠償の有・ 
R6/9	すずらん	入居者	ベッドからストレッチャーへ移乗中表皮剥離	施設賠償の有・ 
R6/9	すずらん	入居者	車椅子ブレーキ掛け忘れ尻もち	施設賠償の有・ 
R6/10	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/10	ラベンダー	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/10	ラベンダー	入居者	ベッドより転落	施設賠償の有・ 
R6/10	ラベンダー	入居者	他者のエンジョイゼリー摂取	施設賠償の有・ 
R6/10	ラベンダー	入居者	トイレで転倒	施設賠償の有・ 
R6/10	すずらん	入居者	ベッド柵叩き右手骨折	施設賠償の有・ 
R6/10	すずらん	入居者	ベッドよりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/11	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・ 
R6/11	ラベンダー	入居者	トイレで転倒	施設賠償の有・ 
R6/11	ラベンダー	入居者	車椅子より転落	施設賠償の有・ 
R6/11	ラベンダー	入居者	排便記載漏れによる下剤追加ミス	施設賠償の有・ 
R6/11	すずらん	入居者	食堂で尻もち	施設賠償の有・ 
R6/11	すずらん	入居者	薬を口腔内に入れる際に落薬	施設賠償の有・ 
R6/11	すずらん	入居者	居室にて転倒	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	就寝薬落薬	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	一階へ降りられ玄関外へ行かれる	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	車椅子よりずり落ち	施設賠償の有・ 
R6/12	ラベンダー	入居者	入浴時柵にぶつけ骨折	施設賠償の有・ 
R6/12	すずらん	入居者	自らの体動より左手首骨折	施設賠償の有・ 

R6/12	すずらん	入居者	立ち上がりテーブルを踏み足を打撲	施設賠償の有・ 
R6/12	すずらん	入居者	ベッドと柵に手が挟まり骨折	施設賠償の有・ 
R6/12	すずらん	入居者	車椅子に座ろうとされ尻もち	施設賠償の有・ 
R6/12	すずらん	入居者	トイレで転倒	施設賠償の有・ 
R7/1	ラベンダー	入居者	食堂で車椅子より転落	施設賠償の有・ 
R7/1	すずらん	入居者	朝食後葉落葉	施設賠償の有・ 
R7/1	すずらん	入居者	トイレ前で車椅子より前のめりに転倒	施設賠償の有・ 
R7/1	すずらん	入居者	靴下が引っ掛かり爪剥がれ	施設賠償の有・ 
R7/1	すずらん	入居者	居室で転倒	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	入居者	バルーンカテテル抜去	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	入居者	居室で車椅子に座り損ね転倒	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	ショート	自己管理の薬誤薬	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	入居者	落花生殻ごと口腔内に入れる	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	入居者	食堂で車椅子より転落	施設賠償の有・ 
R7/2	ラベンダー	入居者	食堂で車椅子より立ち上がり尻もち	施設賠償の有・ 
R7/3	ラベンダー	ショート	入浴誘導中の歩行中転倒	施設賠償の有・ 
R7/3	ラベンダー	入居者	クリミール発注ミスにより未提供	施設賠償の有・ 
R7/3	ラベンダー	入居者	トイレ後の歩行中転倒し恥骨骨折	施設賠償の有・ 
R7/3	ラベンダー	入居者	バルーンカテテル抜去	施設賠償の有・ 
R7/3	すずらん	入居者	ベッド柵、入浴ストレッチャーにぶつけ膝打撲	施設賠償の有・ 
R7/3	すずらん	入居者	居室で歩行され尻もち	施設賠償の有・ 

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	0	3	職員の対応	2	7
ヒヤリ苦情	0	0	貴重品紛失	1	4
トラブル	2	3			
ヒヤリトラブル	1	5			
合 計	3	11	合 計	3	11

② 苦情内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	申し出者	申し出内容

・特養3階鶴・亀ユニット

(1) 処遇方針について

- ・入居者個々の生活を見つめ、より主体性のある人間らしい生活を送って頂けるよう工夫をこらしたサービスの提供を行う事が出来た。また、感染症対策とともに入居者がより快適に過ごして頂けるような環境整備にも尽力する事が出来た。

(2) 処遇目標について

- ・入居者個々のニーズに応えられるよう、カンファレンスや日常的な情報共有など柔軟な話し合いが出来ていた。
- ・業務的な介助になってしまう場面が見られたため、個別ケアの意識をより高め、細やかなサービス提供へと繋げていく必要がある。
- ・入居者が安心して過ごして頂けるよう、言葉遣いや身なりなどの意識を高めより良い環境とすることが出来るよう、職員同士意識して対応した。
- ・ヒヤリハットにおける原因究明とその対策に対し実施できていたが、周知が及ばない場面も見られたため、今後に繋げていく。
- ・新型コロナウイルスの影響により地域交流については実施できなかったが、入居者への転嫁を行い、行事など精力的に行う事ができた。

(3) 年間計画について

新型コロナウイルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

実施月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	昨年度
鶴	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	8	15
亀	0	4	1	2	1	2	0	1	0	1	0	2	14	11
合計	4	4	1	2	1	2	0	1	0	5	0	2	22	23

(5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度	発生場所別事故件数		昨年度
転倒・転落	56(2)	39(1)	介助中	98(2)	77(3)	居室	115(4)	99
ヒヤリ転倒・転落	0	3	自立動作中	101(1)	85(1)	食堂	57	58
けが	11(2)	11(2)	臥床中	18(1)	7	浴室	2	14
ヒヤリけが	0	1	その他・不明	7	34	トイレ	27	12(2)
異食・誤飲	5	5				廊下	2	4(1)
ヒヤリ異食・誤飲	1	6				その他・不明	21	16(1)
誤薬	18	7						
ヒヤリ行方不明	1	0						
爪切り	1	3						
傷・痣	131	124						
その他	0	4(1)						
合計	224(4)	203(4)	合計	224(4)	203(4)	合計	224(4)	203(4)

※（ ）内はひび・骨折、骨折(疑)等

① 事故内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時		対象者	内 容	結 果
R6/4	鶴	入居者	ベッド上にて布団が絡まり転落。	施設賠償の有・ 
R6/4	鶴	入居者	他者居室にて転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	コールマット作動にて訪室するもベッド脇に転落	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	食堂にて椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	食堂にて椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	食堂にて車椅子よりずり落ち転落	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	トイレにて床に座り込み転倒	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	サイドコールが切れておりベッド脇に転落	施設賠償の有・ 
R6/4	亀	入居者	食堂にて立ち上がりバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	亀	入居者	食堂にて立ち上がりバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	亀	入居者	居室にて車椅子上にて着替えようとし転落	施設賠償の有・ 
R6/5	亀	入居者	起床時右手の腫れあり、受診にて骨折の診断	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	トイレ誘導時、右前腕に内出血発見	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	食堂にて漫画の切れ端を口に入れている	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	口の中に漫画の切れ端を入れている	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	食堂の丸椅子に座ろうとされ転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	ペーパータオルを口の中に入れている	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	他者の居室にてバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	入浴時脱衣した際に右上腕に内出血発見	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	ベッド上にて便異食される	施設賠償の有・ 
R6/5	鶴	入居者	排泄介助時右手の腫脹変色ある	施設賠償の有・ 
R6/6	鶴	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・ 
R6/6	鶴	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・ 
R6/6	鶴	入居者	コールマット作動あり訪室すると転落している	施設賠償の有・ 
R6/6	鶴	入居者	点眼の未実施が発覚	施設賠償の有・ 
R6/6	亀	入居者	食席より立ち上がり損ね転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	亀	入居者	食席より立ち上がりバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R6/6	亀	入居者	トイレにて下衣を上げる際に壁に額をぶつける	施設賠償の有・ 
R6/6	亀	入居者	廊下にて膝から崩れるように転倒	施設賠償の有・ 
R6/7	鶴	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・ 
R6/7	鶴	入居者	口腔内に本人指が入って出血	施設賠償の有・ 
R6/7	鶴	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・ 
R6/7	亀	入居者	コールマット作動し訪室するもベッド脇に転落	施設賠償の有・ 

R6/7	亀	入居者	サイドコールの電源が切れており転落	施設賠償の有・無
R6/7	亀	入居者	リクライニング車椅子で身体を引き上げようとし転落	施設賠償の有・無
R6/7	亀	入居者	車椅子の座面に未服薬発見	施設賠償の有・無
R6/8	鶴	利用者	車椅子からソファに自力で移乗しようとし転倒	施設賠償の有・無
R6/8	鶴	利用者	ベッド上にてGE施行後起きようとされ転倒	施設賠償の有・無
R6/8	鶴	入居者	食堂のテーブルに右前腕をぶつけ内出血	施設賠償の有・無
R6/8	鶴	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・無
R6/8	亀	入居者	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R6/8	亀	入居者	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R6/8	亀	入居者	食堂にて立ち上がりバランスを崩し床に膝をつかれる	施設賠償の有・無
R6/9	鶴	利用者	居室にてバランスを崩し転倒	施設賠償の有・無
R6/9	鶴	入居者	床に未服薬発見	施設賠償の有・無
R6/9	亀	利用者	他者の内服薬を誤薬	施設賠償の有・無
R6/9	亀	入居者	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R6/9	亀	入居者	就寝介助時左肘に剥離発見	施設賠償の有・無
R6/9	亀	入居者	居室にてカーテンを自身で開けようと立ち転倒	施設賠償の有・無
R6/10	鶴	入居者	眠りスキャンにて離床となり、訪室すると転落発見	施設賠償の有・無
R6/10	鶴	入居者	意識低下あり受診しプラスチック手袋を吐き出される	施設賠償の有・無
R6/10	鶴	入居者	左手背に10×10cmの内出血発見	施設賠償の有・無
R6/10	亀	入居者	コールマット作動し訪室し、立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R6/10	亀	入居者	ベッド脇のパラケア上に転落	施設賠償の有・無
R6/10	亀	入居者	車椅子上に未服薬の錠剤発見	施設賠償の有・無
R6/11	鶴	入居者	居室床に未服薬の錠剤発見	施設賠償の有・無
R6/11	亀	入居者	トイレにて職員離れた際に立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R6/11	亀	入居者	トイレにて職員目を離し車椅子より転落	施設賠償の有・無
R6/11	亀	入居者	食堂テーブルに未服薬の錠剤発見	施設賠償の有・無
R6/12	亀	入居者	就寝薬を規定の時間より早く服用させた	施設賠償の有・無
R6/12	亀	入居者	就寝薬を規定の時間より早く服用させた	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	就寝薬を規定の時間より早く服用させた	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	就寝薬を規定の時間より早く服用させた	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	就寝薬を規定の時間より早く服用させた	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	食堂にて立ち上がりバランスを崩し転倒	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	ベッドより端座位になりずり落ち	施設賠償の有・無
R6/12	鶴	入居者	左手に腫れ、熱感ありレントゲンにて骨折みられる	施設賠償の有・無
R7/1	亀	入居者	トイレに自身で向かわれ転倒	施設賠償の有・無

R7/1	亀	入居者	食前薬の飲み忘れが発覚	施設賠償の有・ 
R7/1	亀	入居者	下剤カウントのミスによる誤薬	施設賠償の有・ 
R7/1	亀	入居者	コールマット作動にて訪室しベッド脇に転落	施設賠償の有・ 
R7/1	亀	入居者	居室にてベッドより立ち上がりバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R7/1	鶴	入居者	車椅子に座り損ね転倒	施設賠償の有・ 
R7/1	鶴	入居者	食堂にて歩行しバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R7/2	亀	入居者	職員食堂から離れた際に他者の内服薬を服用され誤薬	施設賠償の有・ 
R7/2	亀	入居者	食堂にて車椅子よりたちあがり転倒	施設賠償の有・ 
R7/2	亀	入居者	喉の奥まで義歯が入ってしまい出血	施設賠償の有・ 
R7/2	亀	入居者	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 
R7/2	亀	入居者	食堂にて車椅子から前のめりになり転落	施設賠償の有・ 
R7/2	鶴	入居者	居室にて立ち上がろうとしバランスを崩し転倒	施設賠償の有・ 
R7/3	亀	入居者	食堂の床に未服薬の錠剤発見	施設賠償の有・ 
R7/3	亀	入居者	車椅子から立ち上がり転倒	施設賠償の有・ 
R7/3	亀	入居者	爪切りにて出血	施設賠償の有・ 
R7/3	亀	入居者	車椅子より立ち上がりバランスを崩して転倒	施設賠償の有・ 
R7/3	鶴	入居者	配薬ボックスに服用忘れの薬発見	施設賠償の有・ 
R7/3	鶴	入居者	他者の内服薬を誤って内服介助行う	施設賠償の有・ 

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	0	2	職員の対応	1	2
ヒヤリ苦情	0	0	確認不足	0	1
トラブル	1	1			
ヒヤリトラブル	0	0			
合 計	1	3	合 計	1	3

② 苦情内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	申し出者	申し出内容

2) 生活相談室

(1) 処遇方針について

- ・職員・入居者様との日々のコミュニケーションや各セクションとの情報交換を行い、入居者様が抱えているニーズや要望の把握できるように努めたが、個々に合った対応ができていない事や継続して対応ができていない事・決定事項が職員間に周知徹底されていない事もあった。感染予防のため面会制限もありご家族との情報交換の機会が減少されたが、電話連絡を適時行う事や面会時に積極的に話しかける事で情報共有は図れた。各セクションとの情報共有や対応の遅れがあり、早期の問題解決に繋げる事ができなかった事もあった。

(2) 処遇目標について

- ・定期的なカンファレンスの開催ができており、ケアプランの内容も入居者やご家族の想いに沿えるよう心掛けています。入居者様の状態変化等を予測しながら目標期間の変更を行い、適時カンファレンスを行った。
- ・新規入所待機者を増やしながら退所者を予測し対応を行ったが、例年よりも長期入所での入院者・入院期間の増加や急な退所があり、スムーズな入退所の対応ができなかった。新規入所までの空床ベットを短期入所との細かな調整を行ったが、稼働率は92.74%となっており目標の97%には届かなかった。
- ・各セクションが様々な対応の工夫を行い身体拘束はなかったが、不適切なケアとして捉えられる内容や虐待があり、施設全体や委員会内などで研修を繰り返し行った。
- ・体調不良等による病院受診やその後の経過、転倒などの状況報告やその後の対策など、面会制限を行っている事も考慮しながらこまめに連絡を行う事ができた。
- ・見学希望者への対応も面会制限時は写真等見て頂くなどできる限り対応を行い、電話での問い合わせにも必要な情報提供を行った。また他部署にも必要時にすぐに連絡し情報共有を図った。

(3) 年間計画について

- ・新型コロナウイルスなどの感染症の影響により中止にした行事もあったが、できるだけ各セクションや各ユニットで実施できるよう工夫を行いながら対応をした。夏祭りや敬老祝賀会・誕生会にはご家族も参加を招き、入居者様と一緒に楽しむ事ができた。個別誕生会は2階・3階で共通の用紙を作成し管理できるよう努めたが、実施できていない事があり誕生日月から遅れて実施する事や、誕生日をお祝いする事ができないまま退所されてしまう方もいた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度	発生場所別事故件数		昨年度
虐待	1	0	介助中	1	0	居室	1	0
合 計	1	0	合 計	1	0	合 計	1	0

② 事故内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	対象者	内 容	結 果
R7/1	入居者	入浴時に左手首に変色あり。見守りカメラの映像を確認すると、不適切な介護方法や手荒い介護を行っていた。さらにご本人がベット上に端座位になって頂いた際に左手で車椅子のアームレストに掴まっているのを、職員が右手で叩いているのを発見する。	施設賠償の有・ ☒ 無

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	0	5	職員の対応	0	4
ヒヤリ苦情	0	0	確認不足	0	1
トラブル(紛失)	0	0			
ヒヤリトラブル	0	0			
合 計	0	5	合 計	0	5

3) 生活看護室

(1) 処遇方針について

- ・ 日常の訴え、体調の変化に留意し、情報収集や意見交換を行い対応した。
- ・ 関連病院との連絡・調整を行い、円滑な受診・往診の対応を行うことが出来た。
- ・ 施設内感染予防を常に心掛け、職員の健康状態に注意し対応、声かけを行った。

(2) 年間目標について

- ・ 病状に合わせ、受診の必要性を検討し対応した。
- ・ 健康管理上、御家族から要望や相談があった際はその旨、主治医に報告や相談を行い希望に添えるよう努めた。
- ・ 事故防止に努めていたが、確認、連絡不足によりヒヤリ、事故を防げなかった。また、今年度は、薬のセットミスが多かった。
- ・ 感染症発生のため、計画どおりには行えなかったが、病院と調整を行い、健康診断、予防接種を実施することが出来た。
- ・ 協力病院と調整しながら、御家族の希望に沿った看護ケアを行うように努めた。
- ・ インフルエンザ、風邪、新型コロナウイルス感染症の発生はあった。感染予防対策の実施を行っていたが、蔓延してしまった。

(3) 年間計画について

- ・ 予定通り実施出来た。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
事故 薬のセット間違い	1	0	入浴中	0	0
与薬間違い	1	4	与薬中	4	3
ヒヤリ与薬	3	3	食事中	0	0
ヒヤリ 転倒、転落	0	1	介助中	0	0
その他	0	2	その他	1	7
合 計	5	10	合 計	5	10

② 事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R7.2.14	特養2階	利用者	耳垢水を開始する方を間違え、実施してしまった。	施設賠償の有・
R7.2.17	ショートステイ	利用者	臨時の食前薬を、食後にセットし4日間食後で内服してしまった。	施設賠償の有・

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
苦 情	0	0	確認不足	1	1
ヒヤリ苦情	0	0	職員の対応	0	1
トラブル	0	0	その他	0	0
ひやりトラブル	1	2			
合 計	1	2	合 計	1	2

4) 栄養管理室

(1) 処遇方針について

- ・入居者様の栄養状態や嚥下状態に対応し、食中毒の発生なく安全な食事提供ができた。
- ・食材費高騰が続き、行事食や日常の食事全般で見直しが必要となった。入居者様の満足度が低下しないよう献立内容を改善していく必要がある。

(2) 処遇目標について

- ・栄養ケアマネジメントを実施し、栄養状態の把握と改善に向けて検討を行った。
- ・入居者様個々の嗜好や栄養状態に個別対応した食事提供ができた。
- ・適切な食事形態で食事提供ができた。
- ・衛生管理を適切に行い、食中毒の発生はなかった。施設内の感染状況に合わせた対応ができた。

(3) 年間計画について

- ・予定通り実施できた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故件数		昨年度	内容別事故件数		昨年度
その他	5	5	異物混入	3	2
			配膳ミス	2	3
合 計	5	5	合 計	5	5

② 事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R6/12/13	特養3階	入居者様	シチューの中にラップが混入しており、口に入れてしまうが、飲み込まずに出された。	施設賠償の有・ 

③ ヒヤリ事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容
R6/4/21	特養3階	入居者様	牛乳禁の方に牛乳を配膳してしまい飲んでしまった。嗜好による禁食だった為、体調に変化はなく経過された。
R6/7/22	特養2階	入居者様	ブリックゼリーに紙片が付着していた。

R6/8/6	特養2階	入居者様	おやつミキサー食の方に通常食のおやつを上げてしまった。
R7/2/6	特養2階	入居者様	ミキサー粥に髪の毛が混入していた。

(5) トラブル・苦情ヒヤリ件数報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情件数		昨年度	内容別苦情件数		昨年度
苦情	2	0	確認不足	2	0
合 計	2	0	合 計	2	0

② 苦情内容・結果報告

日時	苦情対象者		苦情内容
R6/5/23		職員	具の入っていない茶碗蒸しが混入しており、提供してしまう。
R6/10/21	デイサービス	利用者様	誕生会の日程を記入し忘れ、おやつにケーキが提供できなかった。

(6) 入居者状況

① 在所者状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

在 所 者	80	男 性	20	女 性	60
-------	----	-----	----	-----	----

② 入居者年齢構成

令和7年3月31日現在（単位：人）

性別	年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計	平均年齢
男		0	0	3	3	7	3	2	2	20	84.97 歳
女		1	0	2	6	8	15	14	14	60	89.01 歳
計		1	0	5	9	15	18	16	16	80	87.93 歳

③ 入所前居所

令和7年3月31日現在（単位：人）

居 所 性別	居 宅	介護福祉 施設	介護保健 施設	介護療養 施設	医療機関	社会福祉 施設	その他	計
男	10	0	4	0	5	0	1	20
女	39	0	9	0	10	0	2	60
計	49	0	13	0	15	0	3	80

④ 要介護度別利用状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

要介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男	0	0	5	11	4	20	3.9
女	0	0	20	26	14	60	4.0
計	0	0	25	37	18	80	4.0

⑤ 心身の状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

寝たきり度 認知症自立度		寝たきり度判定基準				
		ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	計
認知症は認められない		1	0	0	0	1
認知症自立度 判定基準	ランクⅠ	0	0	1	1	2
	ランクⅡ	1	6	15	3	25
	ランクⅢ	0	7	27	8	42
	ランクⅣ	0	1	6	2	9
	ランクM	1	0	0	0	1
計		3	14	49	14	80

⑥ 月別入居状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日現在（単位：人）

性別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男		0	1	0	0	1	2	1	1	2	1	0	0	9
女		1	2	0	4	2	5	0	1	5	3	0	2	25
計		1	3	0	4	3	7	1	2	7	4	0	2	34

⑦ 施設在所期間

令和7年3月31日現在（単位：人）

性別	在所期間	6ヶ月以内	6ヶ月～1年未満	1年～2年未満	3年4年未満	5年～6年未満	7年～8年未満	9年以上	計
男		8	1	4	6	0	1	0	20
女		17	6	18	12	2	2	3	60
計		25	7	22	18	2	3	3	82

⑧ 入居者のADL状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

区 分				合計	2 階		3 階	
					ラベンダー	すずらん	鶴	亀
歩 行	自 立 歩 行			6	2	0	2	2
	歩行補助具使用(杖・歩行器・手押し車)		自立	4	2	1	0	1
			要介助	3	0	0	2	1
	車椅子使用	自 立	12	1	3	3	5	
		要 介 助	58	14	16	13	15	
食 事	自 立			42	8	8	9	17
	一 部 介 助			18	8	5	2	3
	全 介 助			20	3	7	7	3
入 浴	自 立			0	0	0	0	0
	一 部 介 助			14	5	3	3	3
	全 介 助			65	14	17	15	19
	一 般 浴			7	0	2	3	2
	介 助 浴			9	4	0	1	4
	特 浴			64	15	18	14	17
	着 脱	自 立			10	4	2	2
一 部 介 助			29	8	8	5	8	
全 介 助			41	7	10	11	13	

排	昼 間	トイレ使用	自 立	10	3	1	3	3
			誘 導	37	7	11	7	12
		便器使用	自 立	14	5	1	5	3
			介 助	33	5	11	5	12
		おむつ使用（簡易おむつを含む）			75	16	20	17
泄	夜 間	トイレ使用	自 立	7	3	1	1	2
			誘 導	31	7	8	7	9
		便器使用 （ポータブル含）	自立	13	5	2	4	2
			介 助	25	5	7	4	9
		おむつ使用（簡易おむつを含む）			76	16	20	18
整 容	自 立			14	5	2	3	4
	一 部 介 助			26	9	8	3	6
	全 介 助			40	5	10	12	13
体 交	自 立			23	5	6	5	7
	全 介 助			57	14	14	13	16

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑨ 月別入退院者状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

月 入・通院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
入院者数	8	6	10	5	3	3	4	6	2	5	3	6	61	50
退院者数	8	5	3	2	0	1	1	1	2	2	1	2	28	21

⑩ 入居者の動向

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

年 月	定 員	入 所	退 所			月末人員	昨年度
			死亡	長期入院	その他		
6年4月	83	1	0	0	0	82	83
5月	83	3	1	2	0	82	82
6月	83	0	0	1	0	81	81
7月	83	4	2	2	0	81	81
8月	83	3	1	4	0	79	83
9月	83	7	2	3	0	81	79
10月	83	1	1	1	0	81	82
11月	83	2	0	2	0	82	82
12月	83	7	1	5	1	81	81
7年1月	83	4	1	1	0	81	81
2月	83	0	0	1	0	82	81
3月	83	2	0	3	0	80	82
計	996	34	9	25	1	973	978
			35				
昨年度	996	29	31			978	

⑪ 診療科別入通院状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	科 区分	内科	外科	整形	皮膚科	泌尿器科	循環器科	脳外科	婦人科	精神科	耳鼻科	眼科	歯科	その他	計
		科	科	形	科	科	科	科	科	科	科	科	科	他	
4	入院	7					1								8
	通院	175		2		8	3	3		10	1	1	33	2	238

5	入 院	4		1			1							6
	通 院	125		13	3	20	2			5	2	1	30	201
6	入 院	7				1	2							10
	通 院	169		3		6				5		1	17	204
7	入 院	5												5
	通 院	148		6	1	12	2			6		1	25	204
8	入 院	3												3
	通 院	137		7	6	10		2		6			22	191
9	入 院	1					1						1	3
	通 院	123		4		6	2	1		1		3	27	167
10	入 院	4												4
	通 院	173		4		11	2	3		5		1	17	197
11	入 院	5					1							9
	通 院	134		11		6		1		3		1	28	243
12	入 院	2												5
	通 院	135		9	2	6	2			2		1	20	208
1	入 院	3		1										1
	通 院	159		9	2	4		2		4			26	156
2	入 院	3						1						4
	通 院	166		8	6	4		2		2	2	3	24	182
3	入 院	4		1									1	7
	通 院	152		7	1	6		1		4		4	30	209
入 院 計		48		3		1	5	2					2	61
通 院 計		1796		83	21	99	13	18		53	5	17	299	2,418
昨年度	入院計	40		2		1	4	4						51
	通院計	1691	2	126	29	103	23	21		84	14	20	339	2463

⑫ 入院・通院状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

病 院 名	主な科目	通院者	入院者	病 院 名	主な科目	通院者	入院者
札幌百合の会病院	内 科	1794	28	五稜会病院	精神科	32	
	整 形	48		愛心メモリアル	循環器	4	
K K R札幌医療センター	救 急	1	1	天使病院	内 科	1	1
加藤眼科	眼 科	3		心臓血管クリニック	循環器	6	2
道都病院	形成外科	4	1	北海道泌尿器科	泌尿器科	12	1
	内 科		10	佐藤病院	精神科	19	
北海道脳外	脳神経	1		日の出歯科	歯 科	299	
勤医協中央病院	内 科	1	1	禎心会病院	脳神経	6	2
川嶋泌尿器科	泌尿器科	86			循環器	1	
小野眼科	眼 科	1			整 形	1	
新川まえだ眼科	眼 科	9		麻生北クリニック	耳鼻科	5	
石丸眼科	眼 科	2		札幌厚生病院	整 形	4	
いとが整形	整 形	4			皮膚科	5	
しのろ皮膚科	皮膚科	9		市立札幌病院	循環器	1	1
石垣整形外科	整 形	3			救 急	2	1
新川新道整形	整 形	8	1	中田泌尿器科	泌尿器科	1	

創成川通り整形	整 形	11		鈴木病院	精神科	2	
我汝会病院	整 形	1		北脳神経外科	脳 外	11	1
横山眼科	眼 科	1		栄町皮膚科	皮膚科	7	
東徳洲会病院	眼 科	1		里塚病院	整 形		1
	救 急	5	9	優翔館病院	内 科	1	1
	整 形	2					
	循環器	1		合 計		2418	61
	口腔外科	2		昨年度合計		2463	51

※入院理由内訳 内科／新型コロナウイルス、誤嚥性肺炎、尿路感染、循環不全他 脳外科／脳梗塞、脳出血
循環器／ＡＳＯ、心不全 泌尿器科／尿管結石 救急／心不全、窒息

⑬ 月別稼働数 令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

年 月	定 数	在所有者合計	入院加算	合 計	稼働率
6 年 4 月	2,490	2,365	41	2,406	94.98%
5 月	2,573	2,340	55	2,395	90.94%
6 月	2,490	2,253	54	2,307	90.48%
7 月	2,573	2,265	31	2,296	88.03%
8 月	2,573	2,247	24	2,271	87.33%
9 月	2,490	2,293	16	2,309	92.08%
10 月	2,573	2,377	26	2,403	92.38%
11 月	2,490	2,227	29	2,256	89.43%
12 月	2,573	2,317	24	2,341	90.05%
7 年 1 月	2,573	2,358	33	2,391	91.64%
2 月	2,324	2,197	7	2,204	94.53%
3 月	2,573	2,340	33	2,373	90.94%
合 計	30,295	27,579	373	27,952	91.07%
昨年度	30,378	28,347	296	28,643	93.31%

⑭ ボランティアの受入れ状況 令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	内 容	前年度実績	年間件数	主 な 団 体 名
技術奉仕		有・ 	0	
作業奉仕	縫い物など	 ・無	93	ひまわりクラブ
介助奉仕	居室清掃・洗濯物配布・移動介助・クラブ活動手伝い他	 ・無	73	鹿野氏・藤山氏・土岐氏
指導奉仕		有・ 	0	
そ の 他		有・ 	0	

⑮ クラブ活動状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参 加 人 員			指導者等	開催状況
	男	女	計		
フラワーアレンジメント教室	0	10～14	10～14	フラワーひまわり 野 宮 氏	月1回（水）
音楽療法	0～2	3～5	4～5	音楽療法士 中 村 氏 河 崎 氏	週1回（火 or 金）AM
	4～8	11～15	13～23		週1回（火 or 金）PM

⑯ 慰問団体の受入れ状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

慰問内容	団体名	慰問内容	団体名
感染予防のため、今年度は慰問受け入れを中止となっている。			

⑰ 行事報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月 日	行事名	参加人数	内 容	反 省
4月17日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
5月23日 (木)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
6月21日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
7月11・12・18・19日 (木・金)	ジギスカン	入居者全員	ユニット毎で実施し食材を調理が見える位置に座り、見た目・において食欲の増進を図る。	ジギスカンメンバー以外でもつくねなどを小さくカットし提供したり、アイスクリームを食べて頂いたりと皆さんが楽しんで頂けた。食事形態に応じて対応でき、詰まりやムセ無く摂取できていた。年々食べれる方も減っているため、実施方法などの再検討が必要ではないか。
7月22日 (月)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
8月3日 (土)	夏祭り	入居者様・ご家族様	時間ごとにセクションを分け、ご家族様も参加をして頂きながら楽しんで頂く。	GHのみ延期をしたが、時間ごとに参加フロアを分けた事で、ご家族が来園されても混雑なく対応ができた。盆踊りも賑わっており、ご家族も含め皆さん楽しんでいた。
8月7日 (水)	七夕	入居者全員	各ユニット毎で七夕の由来、短冊の願い事の発表、歌を唄う。	七夕の歌を皆さんと唄い、短冊発表時はユニークな願い事もあり、皆さん楽しまれながら聞いていた。

8月20日 (火)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
9月中旬	バスレク			コロナ感染症のため中止となる。
9月16日 (土)	敬老祝賀会	入居者全員・ご家族様	余興鑑賞は中止。各階にて余興を実施する。	午前中にお祝い該当者のご家族様も来て頂き、一緒に記念撮影を行う。午後からもご家族を招き敬老祝賀会を各階で実施、皆様に記念品と該当者にもプレゼントをお渡しし、余興を行った。写真はご家族様にも郵送する。
9月18日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
10月17日 (木)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
11月11・12・14・15日 (月・火・木・金)	デザートバイキング	入居者全員	各ユニット毎にデザートを並べ、バイキング形式で楽しんで頂く。	おかきやお汁粉・茶碗蒸しなど、デザートだけではなくたくさんの種類があり、皆さん自分の好みの物をたくさん摂取されていた。のデザートを摂取されていた。
11月22日 (金)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
12月16日 (月)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後からは各ユニットでレクなどを行った。
12月25日 (月)	クリスマス会	入居者全員	各ユニットごとで食事後、休憩を挟み余興(クイズや歌)を楽しんで頂く。	各階でクイズや歌を楽しまれており、記念撮影も多くの笑顔が見られていた。
1月9日 (火)	もちつき大会	入居者全員	各階で入居者・職員が順番で餅を搗いて頂く。	年男や年女の紹介後にお餅を搗いて頂いた。その後も入居者様や職員にも餅を搗いてもらい、手拍子をしながら見ている方も楽しく実施できた。
1月21日 (か)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
2月3日 (月)	節分	入居者全員	年男、年女の紹介後、鬼が登場し皆さんで豆まきを行い無病息災を祈る	鬼の登場に驚きながらも、力いっぱい豆を投げられていた。「鬼は外、福は内。」と大きな声で話されていた。

2月19日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。
3月3日 (月)	ひな祭り	入居者全員	ユニットごとにひな祭りにちなんだゲームや合唱を行い楽しんで頂く。	ひな祭りや春にちなんだ曲を流し、職員と皆さんで合唱やレクレーションを楽しむ事ができた。
3月18日 (火)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。各セクションで余興を実施する。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後より各セクション毎で余興等を実施している。

⑱ 食形態別状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	形態	常食	軟菜	刻み食・ソフト食	ミキサー食	糖尿食	減塩食	ゼリー食	合計
4		7	5	36	9	4	6	7	74
5		8	5	34	8	4	8	9	76
6		9	5	33	9	4	8	10	78
7		7	4	28	9	4	8	12	72
8		8	4	30	8	3	8	11	72
9		6	4	32	10	2	7	11	72
10		11	3	34	7	3	7	11	76
11		11	3	33	6	3	7	12	75
12		9	4	35	5	2	7	9	71
1		13	4	34	4	3	9	9	76
2		15	4	34	4	3	10	8	78
3		15	4	32	5	3	9	7	75
合計		119 13%	49 5%	395 44%	84 9%	38 4%	94 10%	116 13%	895
昨年度		107 12%	78 9%	424 47%	96 11%	37 4%	71 7%	90 10%	903

⑲ 行事食実施状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月	行事名	行事食内容
4	・誕生会(17日)	・桜散らし寿司 すまし汁 しそつくね さつま芋ごま揚げ 和え物 ケーキ
5	・端午の節句(5日) ・誕生会(23日)	・弁当(五目御飯 メンチカツ 玉子焼 蒲鉾 南瓜煮物 和え物) すまし汁 ゼリー ・赤飯 二色えび天 牛すき煮 豆乳茶碗蒸し 長芋ポン酢かけ すまし汁 ケーキ
6	・北海道神宮祭(15日) ・誕生会(21日)	・いなり寿司 すまし汁 天ぷら 卵豆腐 和え物 ・弁当(竹の子御飯 とんかつ しゅうまい 玉子焼 ナポリタン 和え物 すまし汁 ケーキ
7	・野外食(8,9,11,12日) (デイ2-5日) ・誕生会(22日)	・ジギスカン 野菜 うどん おにぎり ・うなぎちらし寿司 鶏団子煮物 南瓜さつま芋サラダ すまし汁 ゼリー

8	・七夕(7日) ・お盆(15日) ・誕生会(20日)	・ちらし寿司 鶏のり塩揚げ 和え物 そうめん汁 ・ゆかり御飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ 酢の ・ほたて御飯 夏野菜つくね 炊き合わせ 茶碗蒸し マンゴー杏仁 すまし汁 ケーキ
9	・敬老祝賀会(14日) ・誕生会(18日)	・赤飯おにぎり 刺身 炊き合わせ 茶碗蒸しあんかけ 苺デザート すまし汁 ・栗山菜おこわ 鶏蜂蜜照焼 しゅうまい 茄子はさみ揚げ 干草焼 和え物 すまし汁 おはぎ
10	・誕生会(17日)	・散らし寿司 じゃが芋つくね 炊き合わせ さつま芋りんごサラダ すまし汁 ケーキ
11	・誕生会(24日)	・生ちらし寿司 南瓜そばろあん 茶碗蒸し ケーキ
12	・誕生会(16日) ・ディナミクス会(24, 25日) ・クリスマス会(25日) ・年越し(31日)	・桜えびご飯 石狩鍋 ささみ青のり天 なます すまし汁 ケーキ ・エビピラフ ローストチキン 星コロケ ナポリタン ミモザサラダ コーンスープ ケーキ ・《昼食》いなり寿司 ミニ年越しそば エビミックスフライ 和え物 《夕食》白身魚あけぼの焼、盛り合わせ(玉子焼 蒲鉾 鶏二色巻) 和え物 味噌汁
1	・正月(元旦) (2日) (3日) ・誕生会(21日)	《朝食》ゆかり御飯 味噌汁 伊達巻 和え物 黒豆 牛乳 《昼食》芋餅雑煮 弁当(赤飯 アジみりん焼、カニクリームコロケ 寿蒲鉾 しゅうまい 昆布巻 炊き合わせ) 《おやつ》栗きんとん 《夕食》味噌汁 うま煮 干草焼 紅白柚子なます 《朝食》味噌汁 寿玉子焼 金平牛蒡 漬物 牛乳 《昼食》ちらし寿司 すまし汁 煮物 和え物 デザートムース 《おやつ》紅白ゼリー 《夕食》味噌汁 鶏松風焼 じゃが芋あんかけ煮 和え物 《朝食》味噌汁 煮物 和え物 漬物 牛乳 《昼食》味噌汁 天ぷら 煮物 茶碗蒸し 《おやつ》抹茶プリン 《夕食》味噌汁 サバ幽庵焼 大豆の煮物 カリフラワーマリネ ・大根めし 豚すき焼煮、卵豆腐えびあんかけ 和え物、すまし汁 ケーキ
2	・節分(3日) ・誕生会(19日)	・豆散らし寿司 大豆つくね 和え物 煮豆 すまし汁 豆乳ゼリー ・弁当(赤飯 鶏照焼 エビカツ 紅白蒲鉾 厚焼卵 煮物 和え物) すまし汁 ケーキ
3	・雛祭り(3日) ・寿司の日(12日) ・誕生会(18日)	・散らし寿司 鶏菜種焼 和え物 すまし汁 ピーチムース 桜餅 ・寿司盛合せ(マグロ ホタテ エビ サーモン カニマヨ ネギトロ、 卵、いなり) 茶碗蒸し すまし汁 ・たわらおにぎり 天ぷら 炊き合わせ 酢の物 すまし汁 ケーキ

5) 短期・予防短期入所生活介護事業

(1) 処遇方針について

- ・個々の状況を日々の関わりからニーズを捉えることで、必要な介護の提供を行うことで、サービス利用後の在宅生活を継続できるよう配慮しながら対応した。
- ・状況変化等は随時関係セクションと報告・連絡・相談するよう努めた。利用中の特変事項やニーズの変化もその都度セクション内で情報共有し、問題があれば解決できるよう努めた。必要な内容をご家族や介護支援専門員等と連絡を取りながら、情報の共有と対応方法の検討に努めた。

(2) 処遇目標について

- ・長期入所ベッドを入院期間や入所時期の確認を行いながら効率よく空床利用して頂けるよう心掛けた。空床情報を各事業所へ連絡や訪問し、新規利用者獲得や継続利用して頂けるよう努め、目標稼働率の96%を達成することができた。来年度も目標達成ができるよう努めていく。
- ・ケアプランを基に施設生活において必要とされる援助計画を作成・実施するよう努めた。
- ・普段よりご本人やご家族と関わりを多く持つよう意識し、情報共有、ニーズの把握・サービス提供内容について検討しながら対応した。新規利用者獲得とリピーター獲得について、今後もより意識を高めて取り組んでいく。
- ・日頃の送迎時や担当者会議等でご家族や介護支援専門員、他連携機関等と連絡を取り、課題点の把握やサービス利用中の問題点を把握し、共に問題解決へと繋げられるよう心掛けた。

(3) 年間計画について

- ・計画通り実施。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告（特養と重複有り）

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
転倒・転落	13(1)	18(2)	介助中	1	4(1)
ヒヤリ転倒・転落	0	1	トイレ中	1	1
一人での外出	0	0	移動中	5	0
ヒヤリ一人での外出	0	0	歩行中	0	3(2)
誤薬	8	6	臥床・就寝中	5	1
ヒヤリ与薬忘れ	0	0	車いす乗車中	2	2
傷・痣	0	0	その他	12	22(1)
その他	5	8			
合 計	26(1)	33(4)	合 計	26	32(2)

※（ ）内はひび・骨折等

② 内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R6/4	3F 鶴	利用者	ベッドより転倒。	施設賠償の有・ 
R6/4	2F すずらん	利用者	トイレにて転倒。	施設賠償の有・ 
R6/5	2F うべんたー	利用者	眠剤の服用忘れ。	施設賠償の有・ 
R6/5	2F すずらん	利用者	下剤の服用忘れ。	施設賠償の有・ 
R6/5	3F 亀	利用者	朝食前薬を昼食前薬に与薬してしまう。	施設賠償の有・ 
R6/5	2F うべんたー	利用者	下剤の追加忘れ。	施設賠償の有・ 

R6/5	2F ラベンダー	利用者	利用者同士おやつのやりとりをしてしまう。	施設賠償の有・ 
R6/6	3F 鶴	利用者	点眼薬が減っておらず、点眼忘れ。	施設賠償の有・ 
R6/6	3F 鶴	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R6/6	2F ラベンダー	利用者	居室にて転倒。左第 5.6 肋骨骨折	施設賠償の有・ 
R6/6	2F ラベンダー	利用者	昼食後薬の介助時、上下義歯の着用忘れに気づく。	施設賠償の有・ 
R6/6	2F ラベンダー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R6/6	3F 亀	利用者	前日の夕食後薬を未開封の状態で発見。服用忘れ。	施設賠償の有・ 
R6/7	2F ラベンダー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R6/7	2F ラベンダー	利用者	爪切り介助中、左第 1 指裂傷させてしまう。	施設賠償の有・ 
R6/8	2F すずらん	利用者	居室で転倒。	施設賠償の有・ 
R6/8	2F ラベンダー	利用者	食事を詰まらせる。	施設賠償の有・ 
R6/9	2F すずらん	利用者	夕食誤薬と朝食後薬を間違えて介助。	施設賠償の有・ 
R6/9	2F ラベンダー	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R6/10	2F ラベンダー	利用者	ベッドより転倒。	施設賠償の有・ 
R6/12	3F 鶴	利用者	ラップの異食。	施設賠償の有・ 
R7/1	3F 鶴	利用者	居室で転倒。	施設賠償の有・ 
R7/1	3F 鶴	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R7/1	3F 鶴	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R7/2	3F 鶴	利用者	食前薬を食後薬のセットする。	施設賠償の有・ 
R7/3	2F ラベンダー	利用者	浴室前で転倒。	施設賠償の有・ 

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（特養と重複有り）

① 件数報告

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
苦 情	0	1	ケアの内容	0	1
ヒヤリ苦情	0	7	職員の対応	2	7
トラブル	1	0	その他	0	0
ひやりトラブル	1	0			
合 計	2	8	合 計	2	8

② 苦情内容・結果報告（特養に掲載）

トラブルの起因者	トラブル内容	結 果
2F ラベnder 職員	吸い飲みの蓋を洗って洗いかごに入れていたが、見当たらなくなり、紛失してしまう。	第三者報告 有・  未解決・解決

（６）利用者状況

要介護度別利用状況

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（単位：人）

月	内 訳	要支援		要介護					計	昨年度
		1	2	1	2	3	4	5		
4	実人員	0	1	1	4	5	9	1	21	19
	延利用者数	0	3	7	47	147	166	30	400	380
5	実人員	0	0	1	4	7	7	1	20	24
	延利用者数	0	0	15	44	87	154	31	431	399
6	実人員	0	0	1	2	6	4	2	15	27
	延利用者数	0	0	30	47	176	93	58	404	440
7	実人員	0	0	3	6	7	6	2	24	24
	延利用者数	0	0	47	84	177	75	56	439	442
8	実人員	0	0	2	3	8	8	2	23	21
	延利用者数	0	0	19	40	205	163	59	486	413
9	実人員	0	1	3	3	9	6	4	26	26
	延利用者数	0	2	19	41	174	100	70	406	440
10	実人員	0	0	1	3	5	4	3	16	27
	延利用者数	0	0	7	49	116	89	93	354	453
11	実人員	0	0	3	4	5	6	4	22	28
	延利用者数	0	0	20	53	79	116	92	360	480
12	実人員	0	0	2	5	3	6	5	21	24
	延利用者数	0	0	25	64	86	143	114	432	483
1	実人員	0	1	2	5	7	6	3	24	26
	延利用者数	0	2	12	71	105	107	77	374	509
2	実人員	0	0	2	7	5	5	2	21	26
	延利用者数	0	0	6	74	122	103	56	361	419
3	実人員	0	1	3	3	7	6	3	23	24
	延利用者数	0	2	25	48	157	166	67	465	420
計	実人員	0	4	24	49	74	73	32	256	296
	延利用者数	0	9	232	662	1,731	1,475	803	4,912	5,278
昨年度	実人員	0	16	32	47	94	95	12	296	
	延利用者数	0	155	286	606	2,167	1,786	278	5,278	

3 在宅事業部

1) 通所介護室

(1) 処遇方針について

(通所介護)

- ・昨年度は、利用者様お一人おひとりの状態やご要望に寄り添い、個別性を重視した支援を心がけるとともに、ご家族様の介護負担の軽減や在宅生活の継続を支援してまいりました。楽しく、安心して長く通っていただけるよう努め、安全・安心・信頼のある通所介護サービスの提供を通じて、顧客満足の上昇にも取り組みました。

(第1号通所事業)

- ・昨年度は、要介護状態とならないよう、利用者様一人ひとりの意向に寄り添いながら、心身機能の維持・改善や環境の調整を行い、生活機能や社会参加の促進に取り組みました。楽しみや生きがいを感じながら活動に参加できるよう支援し、自立した生活の継続を目指した予防事業を展開しました。

(2) 年間目標について

(通所介護・第1号通所事業共通)

- ①体験利用の依頼があった際には、スムーズな調整を心掛け、利用された日に楽しんでいただけるよう、他の利用者とのコミュニケーションが取りやすくするなど、職員が積極的に関わりを持つように心がけた。
- ②札幌市の運営指導の際に通所介護計画書の運用方法についての指摘を受けた内容について、計画書の更新時にその都度修正を行った。
- ③体操や午後の活動はマンネリにならないよう、また、身体状態や認知症状が違う利用者の皆様が楽しんでもらえるよう内容を配慮した。
- ④送迎時のご家族からの情報やLINEを通して情報共有を行った内容は、デイサービス全体で共有を行い、スピーディーかつ統一した対応ができるよう心掛けた。

(3) 年間計画について

- ・既定の行事については、概ね予定どおり実施することができた。特に、食事に関する行事には力を入れて、毎回嗜好を凝らした内容を考え、皆さんが楽しんでいただけるよう、企画を行った。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
転倒・転落	6	2	介助中	8	4
ヒヤリ転倒・転落	5	0	自立動作中	11	8
けが	0	0	食事中	1	0
ヒヤリけが	0	0	レク中	1	0
異食・誤飲	0	0	送迎時	3	0
ヒヤリ異食・誤飲	1	2	入浴中	0	0
誤薬	2	0	その他	3	0
ヒヤリ行方不明	1	0	不明	0	0
爪切り	5	0			
傷・痣	0	1			
その他	7	7			
合 計	27	12	合 計	27	12

※ () 内はひび・骨折等

②事故の内容・結果報告

日時	事故対象者	事故内容	結 果
R6/7	デイサービス利用者	爪切り施行中、左手第5指の先端を爪切りで挟んでしまった。	施設賠償の有・ 
R6/8	デイサービス利用者	爪切り施行中、右足第3指の先端を爪切りで挟んでしまった。	施設賠償の有・ 
R6/9	デイサービス利用者	爪切り施行中、右足拇指内側を爪切りで挟んでしまった。	施設賠償の有・ 
R6/9	デイサービス利用者	爪切り施行中、左足第3趾指内側をニッパーの根本側(1mm程)で挟んでしまった。	施設賠償の有・ 
R6/10	デイサービス利用者	おやつを断った利用者のパンケーキをワゴンに置いていたところ、別の利用者が職員の目を離している間に一口食べてしまった。	施設賠償の有・ 
R6/10	デイサービス利用者	職員と他利用者と廊下を歩行中、前の利用者に声をかけようと小走りになり、歩行器が勢いづいて足がもつれ転倒。左上腕を下にして倒れてしまった。	施設賠償の有・ 
R6/10	デイサービス利用者	昼薬は自己管理だが内服確認を行っていた。帰宅後ご家族より薬が残っていたと連絡があり、服薬忘れが判明する。	施設賠償の有・ 
R6/11	デイサービス利用者	体重測定後の移乗時、職員がシャワーキャリーを引き寄せた際に本人がバランスを崩し、尻もちをついて転倒。その後、左下腿の痛みが強まり、立位も不安定に。11/7に整形外科を受診し、骨に異常はなく筋肉の炎症と診断される。	施設賠償の有・ 
R6/12	デイサービス利用者	お迎え時に職員がバッグの中身を確認せず、内服薬とデキスターを忘れたが、その後家族に連絡取れず、昼食前の服薬と血糖測定ができなかった。	施設賠償の有・ 
R6/12	デイサービス体験利用者	昼食時、副食刻み大の方に誤って減塩食を提供し、少量摂取された後に名前の記載がないことから誤配に気づく。	施設賠償の有・ 
R7/1	デイサービス利用者	帰宅時、玄関で靴を履き替えて歩き出した直後に靴の爪先がフロアマットに引っかかり、転倒する。	施設賠償の有・ 
R7/1	デイサービス利用者	爪切り施行中、右下肢第1趾の皮膚を爪切りの端で1mm程挟んでしまった。	施設賠償の有・ 
R7/1	デイサービス利用者	送迎車から降車し3歩程歩いた所で、雪道で足元が悪く道が狭い為、職員は後ろから支えていたが、バランスを崩してしまい両手と左膝をついてしまった。	施設賠償の有・ 
R7/1	デイサービス利用者	車いすトイレにて、一人で車いすから便座に移動した際、転倒し入口正面壁側を向き、膝を曲げた状態で床に座っている。	施設賠償の有・ 
R7/2	デイサービス利用者	玄関前で利用者のシートベルト装着中、同乗者の「出発進行」の声を受けて車を誤って発進。ドアの開閉マークに気付き、約50cm進んだところで停車した。	施設賠償の有・ 
R7/3	デイサービス利用者	おやつ提供時誤って乳製品禁食の方に、乳製品(クリームたい焼き)を提供してしまう。	施設賠償の有・ 
R7/3	デイサービス利用者	送迎時、職員が玄関を開けようと本人から離れた際、玄関前の段差でつまずき前方に転倒する。	施設賠償の有・ 

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
トラブル	1	2	職員の対応	5	3
ヒヤリ苦情	1	1	その他	0	0
ヒヤリトラブル相談	3	0			0
合 計	5	3	合 計	5	3

6) 利用者状況

① 利用者の年齢構成（令和7年3月現在実人数）

ア) 一般型

（単位：人）

性別 \ 年齢	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	計	昨年度
男 性	0	0	0	2	3	1	3	9	8
女 性	1	0	4	1	11	18	15	50	40
計	1	0	4	3	14	19	18	59	48
率（％）	1.7	0	6.8	5.1	23.7	32.2	30.5	100	100

イ) 介護予防（人）

（単位：人）

性別 \ 年齢	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	計	昨年度
男 性	0	0	0	0	0	1	0	1	1
女 性	0	0	0	0	1	2	3	6	6
計	0	0	0	0	1	3	3	7	7
率（％）	0	0	0	0	14.2	42.9	42.9	100	100

② 年間利用者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	開設 日数 (日)	形 式	実 人 員	新 規	廃 止	延 べ 利 用 人 員	一 日 平 均 利 用 者 数	形 式	実 人 員	新 規	廃 止	延 べ 利 用 人 員	一 日 平 均 利 用 者 数
4	22	一般	50	5	3	403	18.3	予防	6	0	2	43	2.0
5	19	一般	51	4	31	293	15.4	予防	7	1	0	27	1.4
6	20	一般	52	4	2	375	18.7	予防	9	2	0	40	2.0
7	23	一般	51	0	1	471	20.4	予防	9	0	0	41	1.7
8	22	一般	52	2	0	435	19.8	予防	9	0	0	38	1.7
9	21	一般	52	0	1	431	20.5	予防	8	0	1	31	1.5
10	23	一般	54	2	1	425	18.4	予防	7	0	0	30	1.3
11	21	一般	54	1	1	454	21.6	予防	8	2	1	41	2.0
12	20	一般	53	1	2	395	19.8	予防	8	0	0	33	1.7
1	20	一般	55	3	1	390	19.5	予防	10	2	0	41	2.0
2	20	一般	58	5	2	396	19.8	予防	11	1	0	40	2.0

3	21	一般	58	2	2	434	20.7	予防	11	0	1	56	2.7
計	252	一般	640	30	19	4,902	19.5	予防	94	9	4	461	1.8
昨年度	246	一般	553	28	24	4,223	17.2	昨年度	97	1	3	577	2.3

※実人員は、当該月に1回でも利用のあった者（当該月に4回利用した人も1人とカウントする）

※延べ利用人員は、当該月の利用人数の合計（例 当該月に4回利用した場合は4とカウントする）

※廃止内訳（介護保険施設入所、長期入院、転居、死亡、本人希望、その他）

③ 要介護度別利用者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	型	要支援		要介護						昨年度
		1	2	1	2	3	4	5		
4	一般	4(1)	32(5)	189(25)	96(12)	58(8)	35(4)	30(3)	445(58)	389(51)
5	一般	4(1)	24(5)	141(27)	79(11)	56(7)	49(3)	10(3)	321(57)	456(52)
6	一般	4(1)	36(7)	188(24)	71(10)	29(6)	17(4)	9(2)	413(54)	373(49)
7	一般	3(1)	38(7)	222(25)	100(11)	30(8)	18(4)	15(2)	512(58)	378(53)
8	一般	4(1)	28(5)	195(25)	102(11)	15(9)	38(4)	29(3)	471(58)	421(51)
9	一般	4(1)	23(5)	192(24)	110(14)	14(7)	36(3)	26(3)	461(57)	398(52)
10	一般	3(1)	28(6)	179(23)	109(15)	5(9)	30(2)	22(2)	455(58)	374(49)
11	一般	7(2)	34(6)	195(24)	123(15)	30(8)	29(3)	24(3)	494(61)	403(49)
12	一般	8(2)	25(5)	151(21)	119(15)	34(10)	28(2)	15(2)	428(57)	412(50)
1	一般	13(4)	28(5)	150(23)	113(14)	50(10)	30(2)	21(2)	430(60)	370(50)
2	一般	16(5)	24(4)	154(26)	121(15)	62(10)	24(2)	20(2)	435(64)	404(53)
3	一般	19(5)	37(6)	176(25)	157(19)	68(9)	27(1)	16(1)	490(67)	423(52)
総 計		89 (25)	357 (65)	2132 (292)	1298 (162)	986 (101)	256 (36)	237 (28)	5355 (709)	4,801 (611)
		1.7	6.6	40.0	24.2	18.4	4.8	4.4	100	100

数字は延べ人員（ ）内は実利用者数

③ 行事報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月 日	行事名	参加者	内 容	反省・特記事項
毎月	誕生会	全 員	誕生者の紹介 誕生カードの贈呈	3. 種類のタレを用意したことで、お好みの物を選んでよかった。
4/9 (火)	デザート 屋台	利用者全員	焼きたての芋餅を3 種類のタレをお好み でつけて召し上がっ ていただく	おかわりする人も多く、美味しいと好評だった。 音楽や飾り付も賑やかで、雰囲気も良かった。
4/16 (火)	移動販売 (北小麦)	利用者全員	普段買物に行けない パンやベーグルを見 て買い物をたのしん で頂く	家族の分もと大量に購入される方もいた。特に蒸 しドーナツが人気だった。買い物希望のリストを 作成し、希望の有無や所持金額、家族からの要望 などを把握できるようにした方が良い。
4/23 (火)	ランチ バイキング	利用者全員	「居酒屋」をテーマ にご自身で好きなも のを選び召し上がっ て頂く	おかわりを取りに行く方が少ないので、二回目は 職員が持って回った方が良い。BGM が雰囲気にな って良かった。

4/26 (金)	デザート 屋台	利用者全員	焼きたてのサクラたい焼きをを目の前で焼き出来立てを召し上がっていただく	1人1個しか食べれなくお代わりの分がなかった。餡とクリームで餡の方が人気あり好みの方を食べられない利用者もいた。
4/29～5/3	お花見 ドライブ	参加者 31名	新川通り・あいの里の桜や他の花や景色を車中から見ていただく	桜の開花が早く、予定していたコースは満開を過ぎていたが、他の花や景色を見ながらのドライブで皆様がとても喜ばれ好評だった。
5/2 (金)	デザート 屋台	利用者全員	焼きたての芋餅を目の前で焼き出来立てを召し上がっていただく	前回よりも生地がなめらかで、焼き加減がよく、見た目が美味しそうに焼けていた。
6/19 (水)	デザート 屋台	利用者全員	焼きたてのクレープを目の前で焼き出来立てを召し上がっていただく	トッピングを選べたので、好みの味で食べることが出来て満足されていた。
6/26 (水)	ランチ バイキング	利用者全員	「お祭りを」をテーマにご自身で好きなものを選び召し上がって頂く	皆さん「おいしかった」と喜ばれ、枝豆やアメリカンドック、焼きそば、焼き鳥をおかわりされる方もいた。
7/2～5 (火～金)	野外食	参加者 41名	ジンギスカンや焼き鳥、おにぎり、うどん、スイカを提供し中庭で食べて頂く	お肉が柔らかく、とても美味しいと好評だった。初日は屋内でしたが、3日間は野外で開催することができ、屋内外共に楽しみながらいつもより多く召し上がっていた。
7/16 (火)	移動販売 (お花)	利用者全員	お花屋さんに来て頂きお花のお買い物を楽しんで頂く	前回人気だった鉢植えが入荷の都合で一つもなかったが、皆さん色とりどりの花をみて楽しんでいた
7/23 (火)	移動販売 (北小麦)	利用者全員	普段買物に行けないパンやベーグルを見て買い物をたのしんで頂く	季節に合わせて、溶けづらい物が用意されていて良かった。
7/25 (木)	ランチ バイキング	利用者全員	「ピクニック」をテーマで屋台を中心に多くの料理を選んで食べて頂く	メニュー内容は好評で、特に卵焼きが美味しいとの声が多く聞かれた。
7/30 (火)	デザート 屋台	利用者全員	目の前にかき氷を作り、好みに応じたシロップやトッピングを乗せて提供する。	皆様季節を感じながら「美味しいねー」と楽しまれていた。皆様おかわりされ、思い思いの味付けを楽しまれていた。
7.8月 晴天時	ソフトク リームツアー	参加者 46名	天気の良い日に近隣のFURUTAへソフトクリームを食べに行く	美味しかった」「もう一度行きたい」という声も多数聞かれ好評だった。
8/28 (水)	デザート 屋台	利用者全員	目の前にかき氷を作り、好みに応じたシロップやトッピングを乗せて提供する。	数種類のシロップから好みの味を選ぶことができ、利用者はとても喜んでいた。今回は抹茶シロップが特に好評だった。
8/30 (金)	ランチ バイキング	利用者全員	「麺料理」をテーマで屋台を中心に多くの料理を選んで食べて頂く	いなり寿司が大人気で、お替りの希望があったが数人分で無くなってしまいお替り出来ない利用者がいた。
9/2～26 (月～木)	買い物 ドライブ	参加者 35名	道の駅とうべつに行き、特産品や地産野菜・土産物の買い物を楽しんでいただく。	目的地だけではなく、途中のルートの選定や統一をするべきだった。皆様楽しんで頂けたご様子で、「楽しかった。また、来たいね。」という声が聞かれた。

9/11～113 (水～金)	敬老祝賀会	利用者全員	花束・記念品の贈呈 対象者の記念撮影 DVD 鑑賞	記章などの外し忘れが無いように敬老会が終わった ら回収する人や係も事前に決めておく。
9/26 (木)	デザート 屋台	利用者全員	「たい焼き」を目の 前で出来立てを召し 上がって頂く	皆様おかわりされ、量は足りていた。「美味し い」と喜ばれていました。
9/30 (月)	ランチ バイキング	利用者全員	秋の味覚料理をテー マに多数の料理を食 べて頂いた	ご飯が沢山残っていたので、種類を 1 種類にした 方が良かった。おかずはほぼ残らず皆さん沢山食 べられ喜ばれていた。
10/11 (金)	デザート 屋台	利用者全員	芋餅・南瓜団子を作 り焼きたてを味わっ て頂く	・最初焼く時生地の厚さが薄かったが、2 回目か ら生地を厚くして焼いたら利用者様から好評だっ た。
10/23 (水)	ランチ バイキング	利用者全員	洋食をテーマに多数 の料理を食べて頂い た	ハンバーグが大きかったので、お替りをする人が 少なかったが、満足されていた。
10/29 (火)	移動販売 (パン屋)	利用者全員	普段買い物に行けな い、パン屋さんでの 買い物を楽しんで頂 く。	前回よりパンの量を増やしてもらったおかげで、 沢山ある中から選べ皆様喜ばれていた。
11/29 (金)	ランチ バイキング	利用者全員	「寿司」をテーマに ご自身で好きなもの を選び召し上がって 頂く	生寿司・いなりが人気で「美味しかった」と喜ば れていた。利用者 30 名に対して 40 人前で用意 しおかわりも出来て量的にも丁度良かった。
12/18 (水)	デザート 屋台	利用者全員	クレープを目の前で 焼き出来立てを味わ って頂く	トッピングの種類が豊富で選ぶ楽しみがあり、喜 んで頂けた。
12/24. 25 (火・水)	クリスマス会	利用者全員	カラオケ、ビンゴ大 会終了後、ケーキ・ 飲み物の提供。カレ ンダー配布後、きよ しこの夜を皆さんで 合唱し閉会。	メニューは好評だった。(利用者からは楽しかつ た、チキンが美味しかったの声が聞かれていた。)
1/9. 10 (木・金)	新春 お楽しみ会	利用者全員	新春の祝い、餅つき をする。	職員皆で盛り上げようとする様子がみられて良か ったが、事前に全体のリハーサルをした方が良か った。
1/28 (火)	ランチ バイキング	利用者全員	「身体が温まるメニ ュー」をテーマに自 身で選ぶ楽しみを味 わって頂く	おでんや、コロケが人気で「美味しかった」と 喜ばれていた。おかわりも出来て量的にも丁度良 かった。
2/26 (水)	ランチ バイキング	利用者全員	「中華料理」をテー マに自身で選ぶ楽し みを味わって頂く	デザートは好評よくおかわりされる方もいた。
2/3 (月)	節分	利用者全員	節分の由来について 説明し、年男・年女 の紹介後豆まきを実 施	鬼に向かって豆を投げ、節分の雰囲気が出ていて 利用者様も喜んでいて。レクの鬼退治ゲームも盛 り上がっていて良かった。
2/25 (火)	音楽鑑賞会	利用者全員	音楽鑑賞に出かける 機会のない利用者様 にサックスの音色を 聴いたり歌ったり楽 しんでいただく	馴染のある曲で利用者さんが歌を唄ったりマラカ スを曲に合わせて鳴らしたのが良かった。楽器一 つ一つの音色を聴かせ楽器紹介をしたのが良かつ た
2/14 (金)	デザート 屋台	利用者全員	チョコパンケーキ とプレーンパンケー キを目の前で焼き出 来立てを味わって頂 く	生地の量が多かった半分の量でも良かった。提供 するおやつの内容によってレクを終了させる時間 を考えた方が良かった。

3/3 (月)	ひな祭り	利用者全員	ひな祭りの由来を説明。レクリエーション「お雛様を飾りましょう」を行う	新しいレクリエーションを取り入れ、利用者様は楽しんでいて盛り上がったので良かった。
3/24 (月)	デザート 屋台	利用者全員	ドーナツを目の前で焼き出来立てを味わって頂く	生地量が丁度よく、殆ど余らなかった。「美味しい」と喜ばれ、おかわりをする利用者様が沢山いた。
3/25 (火)	移動販売 (衣料品)	利用者全員	季節に合った衣料品を実際に見て買い物する楽しさを味わって頂く	事前に告知はしていたが、当日現金を持っていない利用者様が多く、欲しい商品があっても購入できなかった。前の週にも声掛けをすると良かった。
3/27 (木)	ランチ バイキング	利用者全員	「北海道の食材」をテーマにご自身で選ぶ楽しさを味わって頂く	味は全体的に好評で、皆さん喜ばれていた。特にジンギスカンが好評だった。

④ 曜日別稼働率 (%)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

月曜日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
月	79.3	72.2	90.8	94.0	83.3	81.3	77.5	88.3	85.8	83.3	85.0	90.0	84.3
火	56.7	48.9	58.3	65.3	65.0	65.0	68.0	78.3	65.0	70.0	70.0	77.5	65.7
水	70.8	49.2	50.0	60.7	63.3	64.2	56.7	65.8	57.5	56.7	59.2	61.7	59.6
木	66.7	56.0	70.0	75.0	67.3	69.2	56.7	63.3	59.2	63.3	62.5	71.7	65.1
金	64.2	56.7	76.7	76.7	78.7	85.0	75.0	93.3	89.2	85.8	86.7	85.0	79.4
合計	67.6	56.1	69.2	74.2	71.4	73.3	65.9	78.6	71.3	71.8	72.7	77.8	70.9
昨年度	65.0	66.2	56.5	60.0	61.0	63.2	56.5	61.1	66.3	61.5	64.3	67.0	62.4

※ 数字は一般（介護予防も含む）合計の稼働率（＝x／30名×100％）

⑤ 地域別利用者状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

地 区	人 数	割 合	地 区	人 数	割 合
篠 路	25人	38%	北20条～北40条	4人	6%
太 平	8人	12%	篠路町	4人	6%
百合が原	5人	8%	茨 戸	0人	0%
拓 北	4人	6%	新 川	1人	2%
屯 田	5人	8%	麻生町	3人	5%
あいの里	2人	3%	東 区	2人	3%
新琴似	2人	3%	合 計	65人	100%

- 2) 居宅介護室
- ・居宅介護支援事業所

(1) 処遇方針について

法令遵守を基本に、制度改定やインフォーマルサービスの情報収集は適宜行い、ケアマネ間で確認し周知を行った。また、利用者、家族の意向を把握し、自立支援となるケアプラン作成を心掛けた。相談があった場合は事業所の状況を確認し、サービス調整や訪問など迅速な対応に努めた。

(2) 年間目標について

- a 目標の数値に近づきはするが、入院者・施設入所等があり、新規依頼があっても請求件数が伸びなかった。退職者もあり、代わりにはいった職員がケアマネ未経験者で他のケアマネと同じように件数を持たせることが出来なかった。新規依頼は現在担当している利用者家族様や、終了者の家族様などからのご相談が多いです。その他として病院、他特養の SS 利用者のケアプラン作成依頼もあり誠実に対応してきた結果だと思っています。就業されている利用者家族も多い為、ビジネス LINE を登録していただき連絡等を行っています。ご家族からは電話に出られないので LINE でのやり取りは大変助かるというお言葉も頂いており、今後も利用者様・病院・他特養施設等に誠意をもって敏速に対応することを意識致します。
- b 困難ケースも多く、事業所内で事例検討会を開き問題解決に向け話し合いを行った。他居宅や包括支援センター、行政などとも連携を取り解決に向けての支援を行った。
- c お客様アンケートでは前回のものから更に内容を見直し、評価しやすいものに作り直し実施しました。返答の中で、ケアマネに対し感謝の言葉をかけて下さる方もおり、仕事をするうえで励みになっています。今後ご利用者様・御家族様に満足していただけるように努めます。
- d 自己研鑽のため、個々で必要な研修に積極的に参加しています。研修したものを事業所内で発表することで自分の振り返りや他のケアマネの認識の確認等行えています。
他法人との事例検討会では困難ケースを中心に行ったことで、今後の業務に活かせる内容となりました。
- e 用紙の両面活用、裏紙使用、こまめな電源 OFF 等、節電を各自心がけました。現在は希望事業所には書類を PDF に変換しメール送信やビジネス LINE を使用し、情報交換やスケジュール確認・調整等を行っています。今後も電話代、切手代などの節約等に意識しながら業務にあたるよう努めます。
- f 11 月 26 日には運営指導もありました。適切な運営が出来ていると評価されました。
今後も適切に行って参ります。

(3) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(4) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（単位：件）

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件 1	
ヒヤリ苦情	3	対応の不備・確認不足	1
合 計	3	合 計	1

(5) 利用状況

① 要介護度別利用人数

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（単位：人）

月	区 分	要支援			要 介 護						合 計	昨年度
		1	2	計	1	2	3	4	5	計		
4	実人数	12	15	27(13.5)	57	34	16	8	9	124	151(137.5)	149(139)
5	実人数	12	14	26(13)	57	36	15	10	7	125	151(137.5)	150(139.5)
6	実人数	11	14	25(12.5)	52	37	15	7	7	118	143(130)	152(142)
7	実人数	11	14	25(12.5)	54	37	14	8	8	121	146(13.5)	155(146)
8	実人数	12	14	26(13)	52	33	18	7	9	119	145(13)	151(139.5)

9	実人数	12	13	25(12.5)	57	40	20	11	15	143	168(155.5)	146(135.5)
10	実人数	12	14	26(13)	64	36	15	9	10	134	160(147)	148(137.5)
11	実人数	12	14	26(13)	54	36	16	10	14	130	156(143)	151(140.5)
12	実人数	13	13	26(13)	55	36	14	9	10	124	150(136)	148(136)
1	実人数	12	14	26(13)	54	36	14	12	7	123	149(136)	149(137)
2	実人数	13	13	26(13)	54	38	15	11	7	125	151(138)	146(134.5)
3	実人数	14	14	28(14)	55	36	16	8	9	124	152(138)	147(137)
計	実人数	146	166	312(156)	665	435	188	110	112	1510	1,822(1425)	1,765(1636.5)
昨年度	実人数	87	166	253(126.5)	743	445	131	134	57	1,510	1,765(1636.5)	

② サービス別利用件数

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

サービス種別	事業所件数	利用者数(延べ)	利用者数(実)	利用率	昨年度
訪問介護	25 事業所	308 名	302 名	11%	13.9%
訪問入浴	1 事業所	2 名	2 名	0.1%	0.2%
訪問看護	20 事業所	243 名	243 名	8.7%	9.1%
訪問リハビリ	6 事業所	134 名	134 名	5.8%	4.7%
通所介護	22 事業所	661 名	633 名	23%	24.1%
認知症通所介護	1 事業所	1 名	1 名	0.1%	0%
地域密着通所介護	9 事業所	109 名	107 名	3.9%	3.2%
通所リハビリ	7 事業所	93 名	93 名	3.3%	5.6%
福祉用具貸与	22 事業所	779 名	764 名	26%	28.9%
短期入所介護	9 事業所	275 名	274 名	10%	7.1%
短期入所老健	2 事業所	18 名	18 名	0.5%	0.2%
小規模居宅介護	2 事業所	2 名	2 名	0.1%	0.1%
定期巡回訪看	2 事業所	212 名	212 名	7.5%	2.9%
合 計	128 事業所	2,837 名	2,785 名	100%	100%
昨年度	142 事業所	2,792 名	2,750 名	100%	

・介護予防センター百合が原

（１）処遇方針について

札幌市の指導の下、これまで計上されていた軽微な相談は計上しないとの方針から、相談件数は大幅に減少したものの、ご自身の健康状態のことや、普段感じていることなど些細なことも支援の都度、職員にお話しして下さる方も多く、地域住民との関係性は維持出来ている。一方、昨年度から続くコロナの影響による人数制限を撤廃したことで、すこやか倶楽部などの介護予防教室の延べ参加人数は前年比1.4倍まで増加した。その他、短期集中教室の立ち上げ、ウォーキング企画、リモート教室の拡大など、多岐にわたり介護予防の機会を地域で増やすことが出来た。

また、リハビリ専門職、歯科衛生士、管理栄養士などの専門職を都度活用することで、より効果的な介護予防活動の提供につなげることが出来た。次年度も、専門職との連携を深め、介護予防活動の推進と普及啓発に努める。

(2) 処遇目標について

① 総合相談支援業務について

相談の内訳として、介護予防に関する相談が最も多く、次いで介護保険サービスに関して、その他、認知症、心身の健康に関すること、住まいに関することなど多岐に渡った。電話での相談の他、すこやか俱樂部や地域活動で顔なじみになっている方からの相談も多かった。また、オニオンコート
の施設見学についての相談やボランティア希望の相談など、コロナ禍ではなかった相談も少しずつ
出てきており、オニオンコートの地域貢献にもつながり始めている。次年度も地域の会合やイベン
ト等において介護予防センターが困りごとの相談窓口であることを周知すると共に、すこやか俱樂
部や地域活動での参加者との関係性を維持しながら介護予防活動に努めていきたい。

② 介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

人数制限を撤廃したが、引き続き感染対策として消毒等の徹底や安全配慮を徹底することで、感染
者や事故等を出すことなく計画に沿って事業を進めることが出来た。地区社協や福まちなどの地域
の会議等においては、介護予防活動の周知を継続した結果、3 か所の町内会、1 カ所のボランティア
団体より支援の依頼があるなど少しずつ新規の依頼が増えている。ZOOM 倶楽部は延べ 696 名参加し
ており、昨年度比約 2 倍と大幅に増加した。コロナ前の対面での活動が完全に日常化している中、
ネットを通した手軽さとスマホを活用する楽しさなどから、個人参加もマンションの集会所などに
集まって参加するサテライト型も増えている。新規事業として、お寺を活用した短期集中教室や料
理を通した認知症予防教室では、これまで介護予防に関わったことがない高齢者を多く発掘するこ
とが出来た。

(3) 年間計画について

- ・新型コロナウイルスによる制限撤廃により、すこやか俱樂部や地域の介護予防活動の支援は前年
度 1.4 倍と大幅に増加させることが出来た。
- ・地区地域ケア会議については、今年度 2 地区ともに開催することができ、地区組織と関係機関で
地域の課題について情報共有することが出来た。情報共有だけではなく、太平百合が原地区におい
ては、これまで関りのなかった町内会役員と連携することが出来たことから、今後、介護保険や認
知症に関する勉強会の開催などにつながる可能性を見出すことが出来た。麻生地区においては、地
域の社会資源としてお寺と連携したこと、その後の短期集中教室開催の会場として借用させて
頂く他、周知面でも協力して頂くなど多方面でもご協力頂くことが出来た。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

該当なし

(6) 相談事業報告（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
① 本人	20	0	0	56	76
② 家族介護者	2	0	1	1	4
③ 家族・親族(②以外)	4	0	0	1	5

④ 知人・近隣住民	4	0	0	1	5
⑤ 介護支援専門員	0	0	0	0	0
⑥ 介護保険サービス事業所	1	0	0	1	2
⑦ 民生委員	1	0	0	2	3
⑧ 福祉のまち推進委員	3	0	0	1	4
⑨ 町内会	6	0	0	5	11
⑩ 医療機関	0	0	0	0	0
⑪ 行政機関	0	0	0	0	0
⑫ 地域包括支援センター	2	0	0	0	2
⑬ その他	9	0	0	4	13
合 計	52 件	0 件	1 件	72 件	125 件

(イ) 相談内容 (重複項目あり)

相談内容	件 数
① 介護保険サービスの利用希望	6
② 介護保険制度 (①以外)	4
③ 介護予防	89
④ 保健福祉サービス	0
⑤ 高齢者虐待に関すること	0
⑥ 消費者被害に関すること	0
⑦ 権利擁護 (⑤・⑥以外、金銭管理含む)	1
⑧ 認知症に関すること	5
⑨ 心身の健康に関すること	5
⑩ 家族の疾病・障がいに関すること	0
⑪ 医療に関すること	1
⑫ 住まいに関すること	5
⑬ 処遇困難	0
⑭ 苦情	0
⑮ その他	15

(ウ) 相談結果

相談内容	件 数
① 継続支援へ(実態把握訪問等)	4
② 介護予防教室に参加	55
③ 地域介護予防活動に参加	2
④ 介護保険申請	1
⑤ 地域包括支援センター紹介	6
⑥ 関係機関紹介	5
⑦ 終結	52

(7) 介護予防事業報告 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

①すこやか倶楽部

(ア) 太平・百合が原地区

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	4 月 9 日(火)	商工なかよし館	オリエンテーションとあへあほ体操	23 名
	4 月 15 日(月)	内外太平会館	オリエンテーションとあへあほ体操	31 名
5 月	5 月 14 日(火)	商工なかよし館	エアロビで体操を楽しもう	20 名
	5 月 20 日(月)	内外太平会館	白ゆり薬局「お薬のおはなし」	29 名
6 月	6 月 11 日(火)	商工なかよし館	土門先生「がんばるーん体操」	15 名
	6 月 17 日(月)	内外太平会館	土門先生「がんばるーん体操」	31 名
	12 日(水) 19 日(水) 26 日(水)	百合が原公園	体操、ウォーキング	67 名
7 月	7 月 3 日(水)	百合が原公園	体操、ウォーキング	22 名
	7 月 9 日(火)	商工なかよし館	株式会社ツルハ「お薬のおはなし」	21 名
	7 月 22 日(月)	内外太平会館	古川先生「津軽弁体操」	29 名
8 月	8 月 27 日(火)	商工なかよし館	古川先生「津軽弁体操」	23 名
	8 月 19 日(月)	内外太平会館	和田先生「エアロビで体操」	31 名
9 月	9 月 10 日(火)	商工なかよし館	お楽しみレクリエーション	16 名
	9 月 9 日(月)	内外太平会館	予防センターに職員よる体操	26 名

10 月	10 月 8 日(火)	商工なかよし館	体力測定会	19 名
	10 月 21 日(月)	内外太平会館	体力測定会	26 名
11 月	11 月 12 日(火)	商工なかよし館	山本先生「懐メロで体操」	19 名
	11 月 18 日(月)	内外太平会館	歯科衛生士「お口の健康講話」	25 名
12 月	12 月 10 日(火)	商工なかよし館	食改善指導員さんによる食育教室	16 名
	12 月 16 日(月)	内外太平会館	お楽しみレクリエーション	27 名
1 月	1 月 14 日(火)	商工なかよし館	新年恒例 ボッチャ大会	14 名
	1 月 20 日(月)	内外太平会館	新年恒例 ボッチャ大会	26 名
2 月	2 月 25 日(火)	商工なかよし館	転倒防止「ケンステップ」	17 名
	2 月 17 日(月)	内外太平会館	転倒防止「ケンステップ」	27 名
3 月	3 月 11 日(火)	商工なかよし館	修了式と茶話会	12 名
	3 月 17 日(月)	内外太平会館	山本先生「懐メロで体操」 & 修了式と茶話会	28 名
合計				合計 640 名

(イ) 麻生地区

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	4 月 12 日(金)	麻生地区会館	オリエンテーションとあへあほ体操	41 名
	4 月 26 日(金)		ジョイリハ札幌麻生による運動指導	47 名
5 月	5 月 17 日(金)	麻生地区会館	資生堂によるハンドマッサージ	36 名
	5 月 24 日(金)		土門先生「がんばるーん体操」	43 名
6 月	6 月 14 日(金)	麻生地区会館	ポプラ薬局「お薬のおはなし」	34 名
	6 月 28 日(金)		和田先生「エアロビで体操」	46 名
7 月	7 月 12 日(金)	麻生地区会館	庄子先生「効果的な運動指導①」	42 名
	7 月 26 日(金)		庄子先生「効果的な運動指導②」	42 名
8 月	8 月 9 日(金)	麻生地区会館	お楽しみレクリエーション	38 名
	8 月 23 日(金)		転倒防止「ケンステップ」	40 名
9 月	9 月 13 日(金)	麻生地区会館	古川先生「津軽弁体操」	41 名
	9 月 27 日(金)		渡部理学療法士による講話、	37 名
10 月	10 月 11 日(金)	麻生地区会館	体力測定会	16 名
	10 月 25 日(金)		体力測定会	30 名
11 月	11 月 15 日(金)	麻生地区会館	歯科衛生士「お口の健康講話」	28 名
	11 月 22 日(金)		大高先生「演歌体操」	43 名
12 月	12 月 6 日(金)	麻生地区会館	消防「防災のおはなし」	34 名
	12 月 20 日(金)		フレアス在宅マッサージ「リンパケア」	37 名
1 月	1 月 10 日(金)	麻生地区会館	新年恒例 ボッチャ大会	36 名
	1 月 24 日(金)		パーソナルトレーナー鶴見先生の運動指導	37 名
2 月	2 月 14 日(金)	麻生地区会館	転倒防止「ケンステップ」	40 名
	2 月 28 日(金)		介護施設についてのお話	33 名
3 月	3 月 14 日(金)	麻生地区会館	ジョイリハ札幌麻生による運動指導	30 名
	3 月 28 日(金)		修了式と茶話会	42 名
合計				893 名

② ZOOM 倶楽部

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	4 月 3 日 (水)	オニオンコート 研修室	歩くためのバランスアップ①	5 名
	4 月 10 日 (水)		歩くためのバランスアップ②	46 名
	4 月 17 日 (水)		施設相談員による高齢者施設のお話	3 名
5 月	5 月 1 日 (水)	オニオンコート 研修室	口腔体操にチャレンジ	3 名
	5 月 8 日 (水)		足腰筋力アップ	40 名
	5 月 15 日 (水)		言語聴覚士によるお話	4 名
6 月	6 月 5 日 (水)	オニオンコート 研修室	脳トレを頑張ろう DAY	4 名
	6 月 12 日 (水)		理学療法士による運動指導	22 名
	6 月 19 日 (水)		札幌医科大学講師「生活習慣を見直してフレイル予防」	9 名
7 月	7 月 3 日 (水)	オニオンコート 研修室	熱中症対策講座	11 名
	7 月 10 日 (水)		膝痛・腰痛予防①	48 名
	7 月 17 日 (水)		膝痛・腰痛予防②	7 名
8 月	8 月 7 日 (水)	オニオンコート 研修室	サッポロスマイル体操～ストレッチ～	13 名
	8 月 14 日 (水)		サッポロスマイル体操～筋トレ～	18 名
	8 月 21 日 (水)		尿漏れのお話	9 名
9 月	9 月 4 日 (水)	オニオンコート 研修室	睡眠のお話	7 名
	9 月 11 日 (水)		タオルを使った体操①	62 名
	9 月 18 日 (水)		タオルを使った体操②	9 名
10 月	10 月 2 日 (水)	オニオンコート 研修室	聴こえと補聴器について	10 名
	10 月 9 日 (水)		下半身筋力強化①	42 名
	10 月 16 日 (水)		下半身筋力強化②	10 名
11 月	11 月 6 日 (水)	オニオンコート 研修室	転倒予防①	15 名
	11 月 13 日 (水)		転倒予防②	39 名
	11 月 20 日 (水)		シニアヨガ	9 名
12 月	12 月 4 日 (水)	オニオンコート 研修室	高齢者を悪徳商法から守るために	10 名
	12 月 11 日 (水)		バランスアップの体操①	50 名
	12 月 18 日 (水)		バランスアップの体操②	5 名
1 月	1 月 8 日 (水)	オニオンコート 研修室	足腰筋力アップ①	37 名
	1 月 15 日 (水)		足腰筋力アップ②	13 名
2 月	2 月 5 日 (水)	オニオンコート 研修室	保健師による血圧講話	12 名
	2 月 12 日 (水)		理学療法士による運動指導	41 名
	2 月 19 日 (水)		ゆっくりのんびりストレッチ①	11 名
3 月	3 月 5 日 (水)	オニオンコート 研修室	百合が原・屯田のおすすめ脳トレ	9 名
	3 月 12 日 (水)		ゆっくりのんびりストレッチ②	55 名
	3 月 19 日 (水)		札幌市危機管理課による防災講話	8 名
合計				696 名

③ 短期集中教室

(ア) 太平・百合が原地区(ふれあいクッキング)

開催日		場 所	内 容	人 数
12 月	12 月 25 日(水)	太平百合が原地区センター	クリスマスメニュー	7 名
1 月	1 月 29 日(水)	太平百合が原地区センター	疲労回復ヘルシーメニュー	8 名
2 月	2 月 26 日(水)	太平百合が原地区センター	色々いなり寿司	7 名
3 月	3 月 26 日(水)	太平百合が原地区センター	ひな祭りメニュー	7 名
合計				29 名

(イ) 麻生地区(覚王寺健康教室)

開催日		場 所	内 容	人 数
11 月	11 月 26 日(火)	覚王寺	オリエンテーション、下半身の筋力強化と脳トレ	9 名
12 月	12 月 17 日(火)	覚王寺	体力測定会	13 名
1 月	1 月 14 日(火)	覚王寺	HARP 理学療法士「運動指導」	11 名
	1 月 28 日(火)		白寿「認知症予防のお話」	12 名
2 月	2 月 18 日(火)	覚王寺	バランスアップの体操と脳トレ	8 名
	2 月 25 日(火)		第 2 包括「介護保険のお話」	9 名
3 月	3 月 11 日(火)	覚王寺	足腰筋力アップと楽しいレク	14 名
	3 月 18 日(火)		札幌消費者協会「消費者被害注意喚起」	6 名
合計				82 名

④ 太平斎場ふまねっと教室

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	4 月 3 日(水)	太平斎場	ふまねっと	22 名
	4 月 26 日(金)		ふまねっと	13 名
5 月	5 月 2 日(木)	太平斎場	ケンステップ	9 名
	5 月 30 日(木)		ふまねっと	12 名
6 月	6 月 5 日(水)	太平斎場	ふまねっと	7 名
	6 月 27 日(木)		ふまねっと	9 名
7 月	7 月 8 日(月)	太平斎場	ふまねっと	13 名
	7 月 26 日(金)		ふまねっと	10 名
8 月	8 月 5 日(月)	太平斎場	ふまねっと	10 名
	8 月 23 日(金)		ケンステップ	8 名
9 月	9 月 3 日(火)	太平斎場	ふまねっと	13 名
	9 月 27 日(金)		ふまねっと	9 名
10 月	10 月 8 日(火)	太平斎場	ふまねっと	7 名
11 月	11 月 11 日(月)	太平斎場	ふまねっと	10 名
	11 月 29 日(金)		ふまねっと	15 名
12 月	12 月 4 日(水)	太平斎場	ふまねっと	12 名
	12 月 10 日(火)		ふまねっと	10 名
1 月	1 月 8 日(水)	太平斎場	ふまねっと	9 名
	1 月 30 日(木)		ふまねっと	8 名
2 月	2 月 5 日(水)	太平斎場	ケンステップ	10 名
	2 月 28 日(金)		ふまねっと	15 名

3 月	3 月 12 日(水)	太平斎場	ふまねっと	12 名
	3 月 24 日(月)		ふまねっと	8 名
合計				251 名

⑤ その他

開催日		場 所	内 容	人 数
10 月	10 月 26 日	北区サンプラザ 1 階	札幌市北区市民シンポジウム 笑顔で迎える未来のために ～健康長寿でピンピンコロリ！～	99 名

⑥ 地域福祉活動報告

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
介護予防センター新道南 すこやか倶楽部	体操・ふまねっと	1 回	11 名
サロン：リリーラブ！元気の会	体操・脳トレ・ケンステップ	12 回	91 名
サロン：さわやかサロン	体操・脳トレ・ふまねっと	12 回	95 名
サロン：ポプラ会	体操・脳トレ・レクリエーション	13 回	141 名
サロン：スマイル up サロン	体操・脳トレ・茶話会	24 回	167 名
サロン：北王第七 元気 up カフェ	認知症講話・体操・脳トレ	1 回	6 名
サロン：なかよしサロン	体操・脳トレ・ケンステップ	10 回	74 名
サロン：拓友町内会サロン	体操・脳トレ	1 回	12 名
サロン：麻生元気塾	ケンステップ・体操	1 回	28 名
老人クラブ：太平商エクラブ	体操・脳トレ・ケンステップ・レクリエーション	5 回	96 名
老人クラブ：太平すずらん会	体操・脳トレ	4 回	29 名
老人クラブ：新生クラブ	体操・脳トレ	8 回	180 名
老人クラブ：寿楽会	介護予防講話・体操・脳トレ	1 回	20 名
老人クラブ：学田第二町内会	介護予防講話・体操・ボッチャ	1 回	11 名
自主 G：たいゆり健康づくり教室	体操・脳トレ	12 回	107 名
太平パーソナルハイツ	介護予防講話・体操・脳トレ	1 回	14 名
インペリアル札幌	オリジナル体操・脳トレ	1 回	7 名
JOY FIT 健康教室	サッポロスマイル体操	1 回	10 名
第四太平団地町内会 スマホ教室	スマホの使用方法	2 回	7 名
大平百合が原地区社協研修会	ストレッチ・コグニサイズ	1 回	30 名
麻生ふれあい交流会	介護予防講話・体操	1 回	75 名
麻生リモート 対面支援	体操・脳トレ	1 回	29 名
オニオンコート地域公開講座	体操・脳トレ	1 回	5 名
合計			1245 名

⑦ 自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 2 日	北区民センター	4 名
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 9 日	北区民センター	4 名
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 30 日	北区民センター	5 名
ふれあい料理教室(リーダー養成)	11 月 27 日	太平地区センター実習室	8 名
合計			21 名

⑧ 札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 Zoom 倶楽部	5 月 15 日	研修室	4 名
たいゆり健康づくり教室	5 月 21 日	第四太平会館	12 名
はつらつ体操 Zoom 倶楽部	6 月 12 日	研修室	22 名
ポプラ会	7 月 4 日	麻生町北町内会館	10 名
ニコニコ体操教室	7 月 18 日	麻生地区会館	6 名
なかよしサロン	8 月 6 日	商工なかよし館	7 名
さわやかサロン	9 月 18 日	太平百合が原まちづくりセンター	8 名
リリーラブ！元気の会	9 月 20 日	パークサイドステーション	8 名
ポプラ会	10 月 3 日	麻生町北町内会館	12 名
リリーラブ！元気の会	10 月 18 日	パークサイドステーション	8 名
麻生地区すこやか倶楽部	11 月 15 日	麻生地区会館	28 名
内外太平すこやか倶楽部	11 月 18 日	内外太平会館	25 名
さわやかサロン	11 月 20 日	太平百合が原まちづくりセンター	7 名
なかよしサロン	12 月 3 日	太平商工会館	7 名
覚王寺健康教室	1 月 14 日	覚王寺	11 名
ポプラ会	2 月 6 日	麻生町北町内会館	10 名
はつらつ体操 Zoom 倶楽部	2 月 12 日	研修室	41 名
合計			226 名

⑨ 地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
12 月 15（日）	太平百合が原地区センター	地区各関係者	太平すずらん町内会における認知症事例に関する意見交換会
2 月 21 日（金）	麻生商店街振興組合事務室	地区各関係者	認知症の方にもやさしいまちづくりに向けた意見交換会およびその取り組みについて

【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか倶楽部	48 回
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	35 回
短期集中教室	12 回
太平斎場ふまねっと教室	23 回
地域支援（サロン・老人クラブ・町内会等）	115 回
その他	1 回
広報物支援	15 回（延べ 353 名）

札幌市機能強化事業	17 回
自主活動化支援事業	4 回
地区地域ケア会議	2 回
北区連絡会議	11 回
北区包括センター長会議	11 回
地区連絡会議（太平百合が原・麻生）	（大平百合が原 9 回、麻生 12 回）
合計	315 回

・介護予防センター屯田

（１）処遇方針について

コロナウイルス感染症の取り扱いが５類に変更されてから約２年が経過し、主催の介護予防教室や地域主催のサロンなど対面型で行なっている参加者の人数は少しずつ増えてきている。地域の皆さまに少しでも体を動かしていただく機会を作らせていただき、特に独居の高齢者の方に関しては認知症やうつ状態の重症化を防ぐため、地域住民の方や予防センター（すこやか倶楽部や地域支援等で）の見守りの目を増やしていくことが必須となっていくと考える。今年度は単発ではあるがノルディックウォーキングやスマホ教室を開催し好評を得た。また、地域の皆さまからの相談については、地域包括支援センターや併設している居宅介護支援事業所と連携し、必要な支援やサービスにつながるよう対応することができた。

（２）処遇目標について

①総合相談支援業務について

- ・相談内容は介護予防に関する相談が 72 件、２番目は介護保険制度の利用についての相談が 15 件と多かった。札幌市の指導の下、これまで計上されていた軽微な相談は計上しないとの方針から、相談件数は年度途中より減少している。心身の健康に対する相談は前年度と比較して大幅に減少しており、地域活動の活発化に伴い数値が推移していることがうかがえる。

また、地域の活動に参加をしていない閉じこもりがちな高齢者については把握することが難しく、相談に繋がっていない可能性が懸念される。しかし、介護予防教室に参加したいとの独居の高齢者の申し込みは少しずつ増えている状況にある。今後も関係機関との連携を深め把握を強化していき、介護予防センターの役割について改めて地域に周知していく必要がある。

②介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

- ・介護予防教室や地域活動において、札幌市の機能強化事業を活用しリハビリや栄養、口腔の専門職と連携しながらフレイル予防の普及啓発を進めることができた。
- ・屯田地区の社協登録サロン等の会長やリーダー的存在の方々に集まっていただき、予防センターの訪問日以外の活動や予防センターの支援後に各サロンが行なっていることや工夫していることをグループワーク形式でお話していただく機会をつくった。集まっていただく前は『何をしたら良いのか分からなくて困っている』といった声もあったが、開催後は『今後の参考にしたい』『他のサロンの見学に行ってみよう』など積極的な声が聞かれた。
- ・北区介護予防センターにて、介護予防に参加したことのない新規参加者の開拓をし、将来サポーターになっていただく方を発掘するという目的で『北区はつらつサポーター入門講座』を全３回に渡り開催した。屯田地区からは３名の参加で、内１名がその後のすこやか倶楽部や短期体操教室に参加に繋がった。

(3) 年間計画について

- ・ すこやか倶楽部や地域支援活動について、天候や季節、内容により参加者人数の増減はあったが、支援に関しては計画通りに実施することができた。
- ・ はつらつ体操 ZOOM 倶楽部については百合が原地区との共催で 32 回実施することができた。LINE にて開催お知らせと内容をお送りすることで、参加者自身のニーズに合わせた介護予防活動を提供できた。
- ・ 孤独死や室内に倒れていたという事例が数件あり、高齢化率も 55.9% (R6.3 現在) と団地世帯の半数以上となっている自治会を対象に地区地域ケア会議を開催。自治会より『何かあった場合、どこに相談したらよいか分からない』とのお話があり、自治会としての関わり方や独居の高齢者に対して自治会でできる見守りの方法などを共有した。また、具体的な場面と相談先を分かりやすく整理し、自治会が利用しやすい見守りのチェックリスト作成を提案した。
- ・ 地域より依頼があり、10 月に屯田地区にお住まいの方を対象にした『とんでん健康フェア』に参加させていただいた。予防センターのコーナーを設置し、体操と脳トレを地域の方に体験していただき、サッポロスマイル体操のリーフレットやすこやか倶楽部のチラシの配布を行なった。その中で興味を持って下さった方が数名おられ、すこやか倶楽部や ZOOM 倶楽部のチラシを元に説明させていただいた。
- ・ 屯田地区の民生委員の方より、屯田福祉会館周辺にお住まいの方を対象に新規サロンの立ち上げができないかとの相談があり、12 月～1 月にかけて短期体操教室を開催した。参加人数は多くなかったが、今まですこやか倶楽部等の介護予防教室に関わったことのない方が 3 名参加して下さった。資金源やリーダーを立てることなどについて話が一致せず、新規サロンとして立ち上がるに至らなかった。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

- ・ 介護予防教室中の転倒事故 2 件

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

- ・ 該当なし

(6) 相談状況

① 相談事業報告（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
①本人	42 件	0 件	0 件	47 件	89 件
②家族介護者	7 件	0 件	0 件	1 件	8 件
③家族・親戚	3 件	0 件	0 件	1 件	4 件
④知人・近隣住民	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑤介護支援専門員	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑥介護保険サービス事業所	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑦民生委員	2 件	0 件	0 件	0 件	2 件
⑧福祉のまち推進委員	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
⑨町内会	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑩医療機関	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑪行政機関	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑫地域包括支援センター	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件
⑬その他	7 件	0 件	0 件	0 件	7 件
合 計	66 件	0 件	0 件	49 件	115 件

(イ) 相談内容 (重複項目あり)

相談内容	件 数
①介護保険制度	15 件
②介護保険制度 (①以外)	5 件
③介護予防	72 件
④保健福祉サービス	1 件
⑤高齢者虐待に関すること	0 件
⑥消費者被害に関すること	0 件
⑦権利擁護	0 件
⑧認知症に関すること	2 件
⑨心身の健康に関すること	8 件
⑩家族の疾病・障がいに関すること	3 件
⑪医療に関すること	0 件
⑫住まいに関すること	1 件
⑬処遇困難	0 件
⑭苦情	0 件
⑮その他	15 件

(ウ) 相談結果

相談内容	件 数
①実態把握訪問	1 件
②介護予防教室に参加	48 件
③地域介護予防活動に参加	0 件
④介護保険申請	1 件
⑤地域包括支援センター紹介	18 件
⑥関係機関紹介	5 件
⑦終結	42 件

(7) 介護予防事業報告 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

① すこやか倶楽部 (創成の里記念会館・屯田西集会所・屯田地区センター・屯田団地会館・シニアヨガ)

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	10 日 (水)	創成の里記念会館	すこやかお楽しみ交流会	43 名
	11 日 (木)	西集会所		16 名
	18 日 (木)	地区センター		32 名
	25 日 (木)	団地会館		13 名
	22 日 (月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	45 名
5 月	8 日 (水)	創成の里記念会館	リハビリ専門職による講話	43 名
	2 日 (木)	西集会所		20 名
	9 日 (木)	地区センター		29 名
	23 日 (木)	団地会館		15 名
	27 日 (月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	43 名
6 月	12 日 (水)	創成の里記念会館	体力測定会	32 名
	13 日 (木)	西集会所	保健師による熱中症講話	17 名
	20 日 (木)	地区センター	すこやか運動会	33 名
	27 日 (木)	団地会館	保健師による熱中症講話	14 名
	24 日 (月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	40 名
7 月	10 日 (水)	創成の里記念会館	すこやか運動会	22 名
	11 日 (木)	西集会所	体力測定会	15 名
	18 日 (木)	地区センター	体力測定会	20 名
	25 日 (木)	団地会館	体力測定会	10 名
	22 日 (月)	創成の里記念会館	シニアヨガ	41 名

8 月	14 日（水）	創成の里記念会館	防災講話	19 名
	8 日（木）	西集会所		11 名
	15 日（木）	地区センター		18 名
	22 日（木）	団地会館		15 名
	26 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	41 名
9 月	11 日（木）	創成の里記念会館	健美操	29 名
	12 日（水）	西集会所	健美操	14 名
	19 日（木）	地区センター	ふまねっと	24 名
	26 日（木）	団地会館	シニアヨガ	15 名
	30 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	42 名
10 月	9 日（水）	創成の里記念会館	アロマセラピー講話	29 名
	10 日（木）	西集会所	血圧のお話	10 名
	17 日（木）	地区センター	血圧のお話	30 名
	24 日（木）	団地会館	アロマセラピー講話	12 名
	28 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	38 名
11 月	13 日（水）	創成の里記念会館	血圧のお話	38 名
	14 日（木）	西集会所	ステンシル体験	15 名
	21 日（木）	地区センター	ステンシル体験	14 名
	28 日（木）	団地会館	血圧のお話	14 名
	25 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	42 名
12 月	11 日（木）	創成の里記念会館	年忘れお楽しみ会	27 名
	12 日（水）	西集会所		12 名
	19 日（木）	地区センター		25 名
	26 日（木）	団地会館		12 名
	23 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	31 名
1 月	8 日（水）	創成の里記念会館	タオル体操 ・ お年玉争奪戦	26 名
	9 日（木）	西集会所		12 名
	16 日（木）	地区センター		18 名
	23 日（木）	団地会館		12 名
	27 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	44 名
2 月	12 日（水）	創成の里記念会館	排泄のお悩みのついて	33 名
	13 日（木）	西集会所	骨のお話	10 名
	20 日（木）	地区センター	排泄のお悩みについて	22 名
	27 日（木）	団地会館	骨のお話	17 名
	17 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	37 名
3 月	12 日（水）	創成の里記念会館	修了式	31 名
	6 日（木）	西集会所		11 名
	13 日（木）	地区センター		19 名
	27 日（木）	団地会館		16 名
	24 日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	38 名
合計				1466 名

② はつらつ体操 ZOOM 倶楽部

開催日		場 所	内 容	人 数
4 月	3 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	3 名
	10 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	17 日(水)	オンライン	施設相談員による高齢者施設のお話	2 名
5 月	1 日(水)	オンライン	口腔体操・脳トレ	3 名
	8 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	15 日(水)	オンライン	オーラルフレイル講話・体操	2 名
6 月	5 日(水)	オンライン	体操・脳トレ・認知症予防についての講話	3 名
	12 日(水)	オンライン	理学療法士による講話・体操指導	3 名
	19 日(水)	オンライン	フレイル予防の講話	4 名
7 月	3 日(水)	オンライン	熱中症予防の講話	3 名
	10 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	1 名
	17 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
8 月	7 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	1 名
	14 日(水)	オンライン	体操・脳トレ・第 2 包括からのお話	1 名
	21 日(水)	オンライン	尿漏れのお話	2 名
9 月	4 日(水)	オンライン	睡眠のお話・脳トレ	2 名
	11 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	18 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	0 名
10 月	2 日(水)	オンライン	聴こえと補聴器について・脳トレ	1 名
	9 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	16 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	1 名
11 月	6 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	3 名
	13 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	1 名
	20 日(水)	オンライン	シニアヨガ	1 名
12 月	4 日(水)	オンライン	高齢者を悪徳商法から守るために	3 名
	11 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	3 名
	18 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
1 月	8 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	15 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	6 名
2 月	5 日(水)	オンライン	保健師による血圧講話	3 名
	12 日(水)	オンライン	理学療法士による運動指導	1 名
	19 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	4 名
3 月	5 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	2 名
	12 日(水)	オンライン	体操・脳トレ	3 名
	19 日(水)	オンライン	札幌市危機管理課による防災講話	2 名
合計				80 名

③ 短期集中教室

開催日		場 所	内 容	人 数
1 2 月	3 日(火)	屯田福祉会館	介護予防とは・体操・脳トレ 体力測定会	3 名
	10 日(火)	屯田福祉会館	体力測定会	5 名
	17 日(火)	屯田福祉会館	介護予防とフレイル その対策	5 名
	24 日(火)	屯田福祉会館	体操・脳トレ	6 名
	1 月 7 日(火)	屯田福祉会館	健康寿命をのばそう！	5 名
	14 日(火)	屯田福祉会館	オーラルフレイルについて	6 名
	21 日(火)	屯田福祉会館	体力測定会	7 名
	28 日(火)	屯田福祉会館	体操・最終日のまとめ	7 名
合計				44 名

④ その他(スマホ教室・ノルディックウォーキング教室)

開催日		場 所	内 容	人 数
5 月	1 日(水)	屯田二番通り東会館	ノルディックウォーキング	19 名
12 月	9 日(月)	屯田団地会館	スマホの使用方法について	9 名
合計				28 名

⑤ 地域福祉活動報告

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
いけいけスマイルサロン	体操・脳トレ	6 回	31 名
すみれクラブ	体操・脳トレ・レクリエーション	12 回	111 名
ひまわり体操クラブ	体操・脳トレ・レクリエーション	17 回	185 名
みずほ西公園サロン	体操・脳トレ・レクリエーション	12 回	106 名
睦美会	体操・脳トレ・ふまねっと	4 回	81 名
すこやか体操教室	体操・脳トレ・レクリエーション	24 回	390 名
七色の風クラブ	体操・脳トレ・レクリエーション	12 回	75 名
花園クラブ	体操・脳トレ・レクリエーション	24 回	268 名
きずな・シニア体操クラブ	体操・脳トレ・レクリエーション	11 回	117 名
あかしや元喜会	体操・脳トレ	1 回	16 名
合計		123 回	1380 名

⑥ 札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	5 月 15 日	研修室	3 名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	6 月 12 日	研修室	3 名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	2 月 12 日	研修室	1 名
西集会所すこやか倶楽部	5 月 2 日	屯田西集会所	20 名
団地会館すこやか倶楽部	5 月 23 日	屯田団地会館	17 名
すこやか体操教室	5 月 10 日	屯田二番通り東会館	16 名

すこやか体操教室	3 月 14 日	屯田二番通り東会館	12 名
ひまわり体操クラブ	11 月 18 日	屯田三条西会館	13 名
花園クラブ	11 月 19 日	屯田二番通り東会館	12 名
短期体操教室	12 月 17 日	屯田福社会館	5 名
短期体操教室	1 月 7 日	屯田福社会館	5 名
短期体操教室	1 月 14 日	屯田福社会館	6 名
合計			113 名

⑦ 自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 2 日	北区民センター	4 名
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 9 日	北区民センター	3 名
北区はつらつサポーター入門講座	9 月 30 日	北区民センター	5 名
リーダーさんの集い	2 月 21 日	団地会館	7 名
合計			19 名

⑧ 地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
11 月 11 日(月)	屯田西集会所	屯田西団地第 2 自治会役員、北区役所、屯田まちづくりセンター、北区第三包括支援センター、北区社会福祉協議会	屯田地区地域ケア会議

【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか倶楽部	48 回
シニアヨガ	12 回
はつらつ体操 zoom 倶楽部	32 回
広報物支援	18 回(延べ：390 名)
短期集中教室	8 回
その他(スマホ教室・ノルディックウォーキング)	2 回
地域支援(サロン・老人クラブ、町内会等)	123 回
札幌市機能強化事業	12 回
自主活動化支援事業	4 回
地区地域ケア会議	1 回
北区連絡会議	12 回
地区連絡会議	12 回
合計	284 回

4 地域交流事業

(1) 方針について

今年度も定着しているリラクゼーションスペースとしての機能を継続し、マッサージ器3台設置と共にゆったりとして頂けるスペース作りを目指した。

リハビリテイメントマシンの「ワニワニパニック」・「太鼓の達人」・「どきどきへび退治」は、リハビリ麻雀・パチンコ・スロット、ビリヤードなどのリハビリ機器と共に、特養やグループホームの皆様にも娯楽やリハビリに利用頂いていた。

その他スペースの有効利用として、音楽療法やフラワーアレンジメント教室の場として日々活用も継続している。

又、機能訓練スペースとして、肋木や滑車、平行棒、エアロバイクなどのリハビリ器具も継続して利用して頂いた。

売店の販売品目の中にデイサービスの利用者様から要望があった「菓子」は好評で、買い物を楽しんで頂いている。

今後も感染対策を継続しながら喫茶・売店を含め、入居者・利用者もちろん、皆様に気軽にリハビリや娯楽に利用し楽しんでいただくことで、皆様のコミュニケーション、介護予防に繋がるスペースとして活用して頂きたい。

5 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

(1) 処遇方針について

- ・今まで生活してきた暮らしを基本に考え入居者様が安らぎを持って生活が送れるよう支援した。
- ・日常生活の中で役割や楽しみを持って生活して頂けるよう毎日の体操で体を動かす機会を作る事が出来た。新型コロナウイルス状況下でも感染対策を徹底し、外での畑作業や散歩など行えた。
- ・家庭で生活している様な雰囲気を中心掛け食事の盛り付け、食器等に配慮し季節感のある飾りつけや行事を行った。

年間目標について

- ① 認知症があっても心身共に安心した生活を送れる様な関りを心掛け健康的に生活が送れる様に支援した。
- ② 個々の残存機能を生かし認知症の改善や進行緩和に努めた。
- ③ 入居者様の特変やいつもと違った様子に気付けるように普段より入居者様の状況把握に努め特変時には直ぐに受診し、いつまでも施設での生活が送れる様に支援した。
- ④ 日々の様子や特変事項を明確に記録し、御家族様、職員間での情報共有に努め、対応できた。
- ⑤ ご家族様・入居者の意思を尊重し個々にあったケアプラン作成し、統一したケアを提供できるよう努めた。ケアプランチェックを行い、支援を行った。
- ⑥ 新型コロナウイルスが5月より緩和され、外部研修参加を行い、フロアへ充実したケアを実施ができた。また施設内研修も積極的に参加を行った。
- ⑦ 新型コロナウイルス緩和に伴い、R5年5月より、運営推進会議を定期的で開催し地域の方などとの情報共有の場での実現が出来た。行事等は感染予防対策を行い少人数での実施や新たな施設内行事の実施出来た。
- ⑧ 入所待機者確保の為に内部・外部からの情報収集を行う様に心掛け対応を行うも、2月～3月の空床期間内、退所が継続的続いてしまい、空床期間があった。
- ⑨ 安全なケアを心掛けていたが、報告・連絡・相談徹底、指示により早期な対応を行うことでトラブル・事故が最小限になり対応が出来た。

(3) 年間計画

・概ね計画通り実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和7年3月31日現在

実施月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施 件数	かっこう	0	0	2	1	1	0	3	0	1	0	1	1	10
	ゆり	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	1	1	8

(5) 事故・ヒヤリ事故報

① 件数報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

分類別事故報告	かっこう	ゆり	昨年計	発生状況別事故件数	かっこう	ゆり	昨年計
転倒・転落	10	2	12(0)	介助中	22	94	21
ヒヤリ転倒・転落	0	0	6	臥床中	0	0	1
誤薬	2	6	6	自立動作中	46	57	19
傷・痣	120	178	232	その他・不明	76(1)	46(1)	222
ヒヤリ行方不明	0	0	0				
むせ・つまり	1	0	0				
その他	11(1)	11(1)	6(0)				
合 計	144(1)	197	263(1)	合 計	144(1)	197	263(1)

※ () 内はひび・骨折等、昨年計の数字はかっこう・ゆりの合計

② 内容・結果報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R6/ 4	入居者	ゆり	食堂テーブルの脚元より、表面が溶けた錠剤の様な物を発見する。体調不良者なし。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	ゆり	洗面所床より、錠剤を発見する。個人特定でき、体調不良なし。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	かっこう	食席に座ろうした際転倒。外傷なし。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	かっこう	起床時薬を投薬し忘れる。体調不良なし。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	かっこう	おやつ提供時、喉のつまり訴えあり受診。固形物等の吸引なし。	施設賠償の有・無
R6/ 6	入居者	ゆり	ベッド上から立位がとれず、腰の痛み訴えあり受診。腰椎圧迫骨折にて入院。	施設賠償の有・無
R6/ 6	入居者	ゆり	食堂窓側テーブル下より、表面が溶けた錠剤の様な物を発見する。体調不良者なし。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	かっこう	洗面所前にて車椅子より立ち上がり転倒。左膝変色、左こめかみ皮下血腫あり。	施設賠償の有・無
R6/ 5	入居者	ゆり	他者居室に表面が溶けた白いカプセル錠発見する。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R6/ 7	入居者	ゆり	ソフト食をミキサーにかけて提供する事が行われず提供された。むせ込み、体調不良なし。	施設賠償の有・無
R6/ 7	入居者	ゆり	口元が動いており確認すると、トイレトペーパーを異食されていた。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無

R6/ 7	入居者	かっこう	食堂にて立位から歩行に移る際転倒。外傷なし。	施設賠償の有・無
R6/ 8	入居者	かっこう	ツロブテロールテープを用意していた日付と違う日付の物を貼り間違える。体調不良なし。	施設賠償の有・無
R6/10	入居者	ゆ り	トイレ内床に表面が溶けた錠剤の様な物を発見する。体調不良者なし。	施設賠償の有・無
R5/10	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より転落。顔左眉上部に変色、腫脹あり。受診。頭部に問題なし。	施設賠償の有・無
R6/10	入居者	かっこう	布団に出血があり、左足第一趾の爪が剥がれている。受診。患部の保護処置を行う。	施設賠償の有・無
R6/11	入居者	ゆ り	食席にて傾眠中、転落される。額に腫脹、腫れあり。	施設賠償の有・無
R6/12	入居者	かっこう	爪切り介助中、爪切りが皮膚にあたり裂傷になる。止血にて対応。	施設賠償の有・無
R6/12	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より立ち上がる際転倒。右手首に皮膚剥離、擦り傷あり。	施設賠償の有・無
R6/12	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より立ち上がり歩行後転倒。外傷なし。	施設賠償の有・無
R6/1	入居者	かっこう	手引き歩行中、バランスを崩し支えきれず転倒。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R7/1	入居者	かっこう	爪切り介助中、手首を握り対応。皮膚変色が起こる。	施設賠償の有・無
R7/1	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より立ち上がり、転倒。外傷なし。	施設賠償の有・無
R7/1	入居者	かっこう	ベッド上にて介助中、右腕に裂傷あり。止血対応を行う。	施設賠償の有・無
R7/1	入居者	かっこう	居室にて車椅子よりベッドへ移乗する際痛みあり。受診。胸椎第12番圧迫骨折、両腸骨、両坐骨、左恥骨、右大腿骨骨折との診断あり。	施設賠償の有・無
R7/2	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より床に転落。右頬、右眉に変色あり。	施設賠償の有・無
R7/3	入居者	かっこう	居室にてベッドより床に転落。右肘、変色あり。	施設賠償の有・無
R7/3	入居者	かっこう	食堂にて、食席より立ち上がり後転倒。外傷なし。	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

分類別苦情相談件数	かっこう	ゆ り	昨年度	合計内容別苦情相談件数	かっこう	ゆ り	昨年度
苦 情	0	0	0	ケアの内容	0	0	0
ヒヤリ苦情	0	0	0	施設のハード	0	0	0
相 談	0	0	0	職員の対応	0	0	0
要 望	0	0	0	その他	0	0	0
ヒヤリトラブル	0	0	0				0
合 計	0	0	0	合 計	0	0	0

② 苦情内容・結果報告

苦情申し出者	申し出内容	結果
		第三者報告 有・無 未解決・解決

(7) 利用者状況

① 在所者状況

令和7年3月31日現在

在所者	男 性	3 名	女 性	1 0 名	合 計	1 3 名
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------

③ 入居者年齢構成

令和7年3月31日現在（単位：人）

性別 \ 年齢	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95 以上	計
男 性	0	0	0	1	0	2	1	0	4
女 性	0	0	0	1	1	2	3	4	11
計	0	0	0	2	1	4	4	4	15
率	0%	0%	0.0%	15.3%	7.6%	30.7%	30.7%	30.7%	83.3%
最高年齢	98 歳 4 ヶ月		最小年齢	76 歳 9 ヶ月		平均年齢		89 歳 4 ヶ月	

② 入所前居所

令和7年3月31日現在（単位：人）

性別 \ 居所	居 宅	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	医療機関	社会福祉施設	その他	計
男	1	1	1	0	1	0	0	4
女	6	0	1	0	2	2	0	11
計	9	0	5	0	2	2	0	15

⑥ 要介護度別利用状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

性別 \ 要介護度	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		合計	平均介護度
	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり	かつこう	ゆり		
男	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	3	1	4	2.25
女	1	1	1	0	2	2	1	2	1	0	6	5	11	3.00
計	1	1	3	1	3	2	1	2	1	0	9	6	15	2.8

⑤ 心身の状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

寝たきり度		寝たきり度判定基準					計
		自立	ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	
認知症自立度判定基準	ランクⅠ	0	0	0	0	0	0
	ランクⅡ	0	1	7	0	0	8
	ランクⅢ	0	0	5	2	0	7
	ランクⅣ	0	0	0	0	0	0
	ランクM	0	0	0	0	0	0
計		0	1	12	2	0	15

⑥ 月別入居状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

性別 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
女	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
計	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3

⑦ 入居者の動向

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

年 月	定 員	入 所	退所・退所理由			月末人員
			死亡	長期入院	その他	
6年4月	18	0	0	0	0	18
5月	18	0	0	0	0	18
6月	18	0	0	1	0	18
7月	18	0	0	0	0	18
8月	18	0	0	1	0	16
9月	18	0	0	2	0	17
10月	18	1	0	1	0	16
11月	18	1	0	1	0	18
12月	18	1	0	0	0	18
7年1月	18	1	1	1	0	16
2月	18	0	1	1	0	15
3月	18	0	0	3	0	13
計	216	4	2	11	0	201
昨年度	216	3	0	3	0	221

⑧ 施設在所期間

令和7年3月31日現在（単位：人）

在so期間 性別	6ヶ月 以内	6ヶ月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 7年未満	7年～ 10年未満	10年 以上	計	平均 在所期間
男	1	0	2	1	0	0	0	4	1年8ヵ月
女	0	0	3	3	2	2	1	11	5年1ヶ月
計	1	0	5	4	2	2	1	15	
最 大 在所期間	12年11ヵ月		最小在所期間		2ヶ月未満		平均在所期間		4年2ヶ月

⑨ 入居者のADL状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

	区 分		かっこう	ゆ り	合 計
歩 行	自 立 歩 行		0	2	2
	歩行補助具使用し(杖、歩行器・手押し車)自立		2	0	2
	手引き・歩行器具使用し介助		3	2	5
	車椅子使用	自 立	0	1	1
		要 介 助	4	2	6
食 事	自 立		5	4	9
	一 部 介 助		1	1	2
	全 介 助		3	1	4
入 浴	状 態	自 立	0	0	0
		一 部 介 助	5	4	9
		全 介 助	4	2	6
	形 態	一 般 浴	0	0	0
		介 助 浴	9	6	15
		特 浴	0	0	0

着 脱	自　　立			0	0	0
	一　部　介　助			9	4	13
	全　　介　助			0	2	2
排 泄	昼 間	トイレ使用	自　　立	0	2	2
			車いす使用	4	2	6
			誘　　導	5	2	7
		便器使用	自　　立	5	2	7
			介　　助	4	4	8
			おむつ使用（簡易おむつを含む）			8
	夜 間	トイレ使用	自　　立	0	2	2
			車いす使用	4	2	6
			誘　　導	5	2	7
		便器使用 （ポｰﾀﾞﾞﾙ含）	自　　立	5	2	7
			介　　助	4	4	8
			おむつ使用（簡易おむつを含む）			8
整 容	自　　立			4	3	7
	一　部　介　助			4	1	5
	全　　介　助			1	2	3

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑩ 月別入退院者状況

令和7年3月31日現在（単位：人）

入・通院	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
入院者数		0	0	1	0	2	1	2	1	0	3	2	2	14
退院者数		0	0	0	1	0	2	0	2	0	0	1	0	6

⑪ 入院・通院状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

病 院 名	主な科目	通院者	入院者	病 院 名	主な科目	通院者	入院者
東 徳 洲 会 病 院	内 科			札幌北脳神経外科	脳外科		
	循環器科			麻生脳神経外科	脳外科	1	
	外 科			天使病院	内 科		1
	整形外科			新川新道整形外科	整形外科	1	1
札幌百合の会病院	内 科	382	7	篠路整形外科	整形外科		
	泌尿器科			五 稜 会 病 院	精 神 科		
	眼 科			佐藤病院	精神科	37	
	整形外科	80		新川まえた眼科	眼科	2	
				篠路眼科	眼科	1	
北海道泌尿器科	泌尿器科			ささもと眼科	眼科		
J R 病院	循環器			耳鼻咽喉科麻生病院	耳鼻科		
心臓血管クリニック	循環器			札幌優翔館病院	循環器		
札 幌 道 都 病 院	内 科		4	新道東フレンド整形	整形外科		
	外 科	1		川嶋泌尿器科	泌尿器		
篠 路 皮 膚 科	皮 膚 科	10		札幌市立病院	循環器		
楨心会病院	脳外科			麻生耳鼻科	耳鼻科	1	
日 の 出 歯 科	歯 科	19		合 計		537	13
中村記念病院	脳外科	2		昨年度		521	13

※ 入院理由内訳 ・内科/肺炎・心不全 循環器/ペースメーカー植込術 眼科/白内障

⑪ 診療科別入通院状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	科 区分	内 科	外 科	整 形 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	循 環 器 科	脳 外 科	婦 人 科	精 神 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	そ の 他	計	昨 年 度
4	入 院														0	1
	通 院	28		6	1					7			3		45	45
5	入 院														0	2
	通 院	29		8	1					4					42	45
6	入 院			1											1	0
	通 院	28		9	1			1		4			3		46	41
7	入 院														0	0
	通 院	31		10				1		4	1	2	3		52	37
8	入 院													2	2	0
	通 院	38		4	1					3					46	65
9	入 院	1													1	0
	通 院	29		8						3					40	55
10	入 院	1												1	2	1
	通 院	36		8	1					2			1	2	50	57
11	入 院													2	2	3
	通 院	36		3						1					40	39
12	入 院														0	3
	通 院	32		7	2					2			1		44	54
1	入 院	3													3	0
	通 院	30		8	1					2		1	1		43	40
2	入 院	1													1	1
	通 院	34		6	1					2			3		46	43
3	入 院													1	1	1
	通 院	31		4	1					3			4		43	31
入 院 計		6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	13	15
通 院 計		382	0	81	10	0	0	2	0	37	1	3	19	2	537	549

⑫ ボランティアの受入れ状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	内 容	前年度実績	年間件数	主 な 団 体 名
技術奉仕	縫い物など	有・無	0	
作業奉仕	シーツ交換・食事配膳他	有・無	0	
介助奉仕	行事手伝い・移動介助・クラブ活動手伝い他	有・無	0	
指導奉仕	なし	有・無	0	
そ の 他	話し相手他	有・無	0	

⑬ クラブ活動状況

令和年6月1日～令和7年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参 加 人 員			指導者等	開催状況
	ゆり	かつこう	計		
フラワーアレンジメント教室	0	3	3	フラワーひまわり 野宮 徳一氏	月1回（水）
音楽療法	9	9	18	音楽療法士 中村 世梨奈 氏	月2回（火）PM

⑭ 要介護度別稼働状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（1回平均・単位：人）

介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	17
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	17
要介護2	男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	36
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	32	35
	計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	4	68	71
要介護3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	53	37
	計	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	53	37
要介護4	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	12	12
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	46	44
	計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	3	57	56
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	10	22
	計	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	10	22
総合計	男	4 (60)	4 (62)	4 (60)	4 (62)	4 (62)	4 (60)	4 (62)	4 (61)	4 (93)	4 (93)	5 (84)	4 (202)	49 (961)	54 (961)
	女	14 (480)	14 (472)	14 (480)	14 (489)	14 (483)	14 (450)	14 (454)	14 (393)	14 (426)	14 (454)	13 (398)	11 (346)	164 (5,325)	188 (5,325)
	合計	18 (540)	18 (534)	18 (540)	18 (551)	18 (545)	18 (510)	18 (516)	18 (454)	18 (519)	18 (547)	18 (482)	15 (548)	213 (6,286)	216 (6,286)
	稼働率	100	100	95.89	99.28	94.29	93.12	92.09	94.25	100	95.16	88.70	80.44	94.43%	95.57%

※数字は延べ人員（ ）内は実利用者数

⑮ 行事報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月日	行事名	参加者	内容	反省・特記事項
4月17日 (水)	4月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	各ユニットにて歌の合唱、風船バレー行い、楽しんでいた様子でした。
5月5日 (日)	こどもの日 (端午の節句)	両ユニット	日本の伝統行事である子供の日をお祝いし楽しんで頂く	・ゲームは鯉のぼりボーリングを行い楽しんでいた様子でした。
5月23日 (木)	5月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	百合が原公園へ散歩に行かれ外気浴を楽しんでいた様子でした。
6月21日 (金)	6月誕生会	両ユニット	誕生者3名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	百合が原公園へ散歩に行かれ外気浴を楽しんでいた様子でした。

7月22日 (月)	7月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	職員による余興でマツケンサンバを 披露し、一緒に踊って頂き楽しま れていた様子でした。
7月30日 (火)	野外食	両ユニット	各ユニットにてジンギスカ ンを焼いて召し上がっ て頂き食後にはスイカの 提供を行った	風が強かった為、屋内での開催とな ったが皆さんにジンギスカンを焼い ている所をご覧頂きながら普段と違 う雰囲気の中で過ごされ食事を楽し まれて頂けた様子でした。
8月20日 (火)	8月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	コロナ感染対応の為、レクリエーシ ョンは実施できなかったが誕生者の 方へお祝いをさせて頂いた。
9月12日 (木)	芋もち、 南瓜もち 作り	両ユニット	各ユニットにて芋もち、 南瓜もちを作って頂き、 おやつ時間に召し上が って頂く。	芋もちをこねたり、丸めたりすると ころから参加頂き、ホットプレート で焼いている所をご覧いただきおや つに召し上がって頂いた。美味しい ととても喜ばれた様子でした。
9月14日 (土)	敬老祝賀 会	両ユニット	喜寿1名 記念撮影、お祝いの品を 贈呈する。食事会后、両 ユニットで歌の合唱とゲ ームを行った。	正解当てゲームを行い、皆様笑顔多 く楽しまれた様子でした。
9月18日 (水)	9月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会 をする。	百合が原公園へ散歩に行かれ外気浴 を楽しまれた様子でした。
10月11日 (金)	秋祭り	両ユニット	ゆりユニットに屋台を用 意し、各ユニットにて焼 きそばやデザートを召し 上がって頂く。	ゆりユニットに焼きそばやゼリー、 チョコバナナを用意し、お好きなも のを選んで頂き召し上がって頂いた。 法被を着て頂きお祭りの雰囲気を 楽しまれていた様子でした。
10月17日 (木)	10月誕生会	両ユニット	誕生者3名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	職員による余興で福笑いを披露し、 入居者様にも参加して頂き楽しま れた様子でした。
11月22日 (金)	11月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	職員による余興で歌の披露をし、衣 装や化粧に笑って頂け楽しまれた様 子でした。
11月26日 (火)	デザートバ イキング	両ユニット	各ユニットにて南瓜しる こやクレープ、富士山ゼ リーを召し上がって頂 く。	お好きなデザートを選んで頂き、メ ニューも豊富で味はもちろん目でも 楽しまれた様子でした。
12月16日 (月)	12月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする	職員による余興でヒゲダンスを披露 し、皆様笑って楽しまれていた様子 でした。
12月25日 (水)	クリスマス 会	両ユニット	各ユニットにてサンタク ロースボーリングゲー ム、きよしこの夜、ジン グルベルの歌の合唱をす る。	ローストチキンやケーキ、シャンメ リが美味しいと好評でした。ゲーム では意欲的に参加されており、サン タクロースに扮した職員からのクリ スマスプレゼントに喜ばれていた様 子でした。
1月16日 (木)	もちつき	両ユニット	かっこうユニットにて恒 例行事となった餅つきを 行いました。	皆様杵を持たれると一生懸命に餅つ きされていました。おしるこやみた らし、ゴマ、納豆おろしでお餅を召 し上がって頂き、美味しいと好評で した。

2月3日 (月)	節分行事	両ユニット	・節分の由来を説明した後、歌の合唱行いボール投げゲームを行った。終了後鬼が登場し豆まきを行った。	鬼が登場すると楽しそうに豆まきをされていました。季節の雰囲気を感じてもらえてた様子でした。
2月19日 (水)	2月誕生会	両ユニット	・誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	職員による余興で紙芝居を披露し、皆様真剣な表情でご覧になっていました。
3月3日 (月)	ひな祭り	両ユニット	ひなまつりの由來說明後、「うれしいひなまつり」を合唱しゲーム行う	ひしもちタワーゲームを行い、皆様真剣に積み上げて参加され、他の方の応援もされながら楽しまれた様子でした。
3月18日 (火)	3月誕生会	両ユニット	誕生者3名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	職員による二人羽織りでケーキを食べる余興を披露し、笑って下さったり、泣いて喜んで下さる方もおられました。

⑩ GH来訪者面会状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

月	目 的				合 計	昨年度
	面 会	見 学	相 談	その他		
4	20	0	0	0	20	5
5	26	0	0	0	26	10
6	27	0	0	0	27	12
7	25	0	0	0	25	11
8	7	0	0	0	7	11
9	24	0	0	0	24	13
10	28	1	0	0	28	11
11	31	0	0	0	31	9
12	19	0	0	0	19	10
1	5	0	0	0	5	9
2	21	0	0	1	22	6
3	19	0	0	0	19	4
合 計	252	0	0	1	253	111

⑪ 運営推進会議報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日（単位：人）

実施月	開催回	実施日	実施内容	参加人数
5月	R6年度第1回	5/28	令和5年度事業報告について	11名
7月	R6年度第2回	7/23	熱中症・食中毒予防について	12名
9月	R6年度第3回	9/24	介護事故対策について	13名
11月	R6年度第4回	11/19	認知症ケアについて	11名
1月	R6年度第5回	1/28	感染症対応策について	8名
3月	R6年度第6回	3/27	令和6年度アンケート集計報告	7名

Ⅲ 各委員会報告

1 広報委員会

(1) 活動内容

- ・施設全体におけるその活動の広報、機関紙発行
- ・ホームページの運営

(2) 反省

広報誌については、期限を守り発行することが出来ていた。ホームページについては、継続的に情報発信をすることが出来なかったため、今後は在宅部門、施設部門問わずそれぞれ適宜発信していく必要がある。ホームページの写真等を入れ替えていく+

今後は、外出レク等の屋外活動や、地域向けのお知らせや情報も掲載していくことで外部への情報発信も強化していく必要がある。

(3) R7 年度活動予定

- ・施設内の広報誌の発行（年4回予定）
- ・ホームページを活用し、工夫したお知らせを定期的に行う。

2 身体拘束廃止・虐待防止委員会

(1) 活動内容

- ・身体拘束・虐待の状況把握（コールマット、サイドレール等の使用状況や傷・痣に伴う虐待へと繋がる可能性の把握と防止）
- ・身体拘束・虐待防止の研修（個人ワーク、事例検討等）

(2) 反省

- ・介護ミスによる傷や痣も見られたが、傷・痣にならないようセクション毎に常に意識できており、委員会内で書面にて報告する事ができた。
- ・事例検討を意識して取り組むことができた。来年度も定期的にも実施していく必要がある。

(3) R7 年度活動予定

- ・身体拘束・虐待の状況把握、施設内における不適切なケアについてや身体拘束廃止・虐待防止について・定期的に勉強会、研修の実施。

3 研修委員会

(1) 活動

- ・毎月1回の施設内研修実施と施設外研修により、職員の資質向上を目的とし行う。

(2) 反省

- ・年間予定通りに研修を実施する事ができなかったが各委員会と協力し合い研修を実施することが出来た。
- ・また、各部署に行って欲しい研修を事前にアンケートを取ることで、現状に即した研修をする事が出来たと思う。
- ・介護職員の参加が少なかったなので、開催方法及び参加できなかった人にも対策も改善することが必須と思われる。

(3) R7 年度活動予定

- ・新採用者への研修の実施の継続及び職員の基礎地知識・介護技術向上の研修を行う。
- ・研修について、セクション別、各ユニット別など、少人数での研修及び実技を複数回行うなど検討していきたい。
- ・外部研修への積極的参加の促し

4 行事実行委員会

(1) 活動内容

- ・ 行事の企画
- ・ 各セクションへの行事内容の伝達
- ・ 行事の反省により既存の行事の充実
- ・ 個別誕生会の企画・実施・報告

(2) 反 省

- ・ 新型コロナウイルスの感染予防対策により、施設全体で集まって行う行事は中止をしており、各セクション毎の実施を行った。誕生会では各セクション・各ユニットごとで余興やレクレーションなどを行っている。
- ・ 各ユニットで行事の実施ができるよう、時間や場所を分けて対応できた。夏祭りにはご家族を呼び開催する予定であったがグループホームのみ実施できず、後日開催をしている。既存の行事に内容をさらに盛り込んだ行事を行ったり、時期をずらして実施する事ができた。
- ・ 個別誕生会は担当職員のシフト等によって誕生月に実施できない事があり、共通の用紙を作成し管理できるよう対応したが、実施できないまま退所されてしまう入所様が数名いらっしゃった。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 行事の立案、反省
- ・ 個別誕生会の企画・実施・報告の確認

5 防災・災害対策委員会

(1) 活動内容

- ・ 施設全般における防災計画、非難訓練の計画と実施、災害時の対策に関すること。
- ・ 防災訓練について、年2回、うち一回は防災協会立会にて実施。
- ・ B C Pの研修、机上訓練を実施した。

(2) 反 省

- ・ 防災協会立会のもと防災訓練を実施したが、職員間の声掛け、確認不足が露呈し、委員会を通じて手順等の再確認の重要性を実感した。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 防災、災害訓練の実施、防火管理自主チェック表活用による職員への防災意識強化

6 給食委員会

(1) 活動内容

- ・ 施設で提供する食生活全般に関すること。
(行事食の内容検討、日常の食事について意見交換と改善に向けての検討)

(2) 反 省

- ・ 物価高の影響を受け、日常の食事や行事食に変更が必要となった、行事食は昨年の反省を元に変更したが、日常の食事については、検食簿の意見から検討する事が多く、委員から入居者様の声を聞き取る事が少なかった。
- ・ 食器の入れ替えを検討したが、実現できなかった。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 食事についての意見交換。行事食の実施。食器の検討。

7 事故防止対策委員会

(1) 活動内容

- ・施設内で発生した事故について、防止策を検討。共有方法の再考を行った。
- ・事故、ヒヤリハット件数の把握
- ・特養、GH の事故発生時、フロア内への周知方法を明確化
- ・勉強会の実施

(2) 反 省

- ・事故発生に対し、事故報告書が 5 日以内に提出されない事が多かった為、今後の記入から提出までの流れの再考が必要と思われる。
- ・今年度は服薬に関する事故件数が多くなってしまった為、注意喚起を周期的に行う必要があると感じた。

(3) R7 年度活動予定

- ・ヒヤリハットの提出を増やす。
- ・事故防止の考え方への周知を継続していく。
- ・事故データを元に要因の分析、再発防止策、未然防止策について検討していく。
- ・事故発生から報告書提出までの流れを見直し、構築していく。
- ・委員会で勉強した内容について出席している職員以外への伝達方法について検討し、施設全体への周知に努める。

8 感染対策委員会

(1) 活動内容

- ・感染症発生状況及び施設内環境の報告をし、情報の共有、対応策の検討・実施を行い感染症の蔓延防止に努めた。
- ・感染症の知識を深めるため、施設内研修・委員会の中で勉強会を行った。
- ・施設全般における環境衛生などの改善について検討、チェックリストの作成し実施した。
- ・食中毒予防マニュアルの見直し、作成を行った。

(2) 反 省

- ・入居者様や職員の健康状態の把握を心掛け、体調不良時は看護師への報告が出来た。
- ・職員の感染予防策を継続していたが、インフルエンザ、風邪、新型コロナウイルス感染症の発生し、蔓延してしまった。

(3) R7 年度活動予定

- ・感染症はなくならないことを意識し、全職員の意識を高めて、流行性疾患および食中毒の予防、蔓延防止に努める。
- ・感染症予防に関する研修を行い、知識を深める。新人職員への指導を行う。
- ・チェックリストを用いて、施設内環境の点検、改善について、感染対策委員が主体的に活動していく。

9 褥瘡対策チーム会議

(1) 活動内容

- ・施設全般における褥瘡予防に関すること
- ・褥瘡の知識を深めるため、褥瘡委員が中心となり、勉強会の開催を行った。
- ・各部署の褥瘡発生者について、報告・経過などについて委員会内で話し合いを行った。

(2) 反 省

- ・ 報告書を活用し、褥瘡発生状況や予防対策等の把握を行った。委員会内だけではなく、日常でも報告書を活用できるよう実施した。
- ・ 褥瘡発生予防に努めたが褥瘡の発生が多く、また繰り返し褥瘡が発生された方もいた。直接ケアに携わる職員への声掛け、指導も行ったが減少しなかった。
- ・ 委員中心となり、勉強会を行い知識の向上をはかった。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 褥瘡発生の危険因子とモニタリング指標の評価、予防計画書の作成により、入居者の褥瘡発生リスクの管理、および褥瘡予防策を継続実施する。
- ・ 褥瘡発生状況の把握を行い、褥瘡予防策、発生時の褥瘡ケアを実施する。
- ・ 一人一人の褥瘡ケアや予防に関する知識や技術の向上を目指して、勉強会を行う。
- ・ クッションやマット等の物品の管理を委員が中心となっていく。

10 安全衛生委員会

(1) 活動内容

- ・ 職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・ 10月～健康診断（1回目）を実施した。
- ・ 3月～健康診断（2回目）を実施した。
- ・ インフルエンザ予防接種を実施した。
- ・ ストレスチェックを実施した。
- ・ 労災事故について、発生状況の確認等を行った。
- ・ 福利厚生センターより情報提供を行った。

(2) 反 省

- ・ 職場内の環境改善について、各セクションより意見を頂き改善することが出来た。
- ・ 福利厚生センターより年金や労災、健康増進事業についての情報提供を行った。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・ 福利厚生センターからの情報提供。
- ・ 各健康診断の実施、インフルエンザ予防接種の実施、ストレスチェックの実施

11 相談員連携会議

(1) 活動内容

- ・ 各部署の相談状況などの報告
- ・ 迅速な連携を図るための相談状況など情報共有
- ・ 業績をあげるための方法や方策を検討する

(2) 反省

- ・ 下半期の会議から、テーマをもとに検討することを始めたことにより、会議メンバー間で具体的な意見出し合うことができ、情報共有が図られた。また、方向性を統一した連携が図られた。

(3) R7 年度活動予定

- ・ 各部署の相談状況などの報告を行い、施設の現状を確認、共有することで、対応策を検討し、稼働率の上昇やスムーズな入所につなげていく。
- ・ 地域向けの公開講座など情報発信を行い、広く多くの地域住民に法人のサービスを浸透させ、各サービスへと繋げていく。